官報　第七千百三十八號　明治四十年四月十九日　金曜日　印刷局

○勅令

朕臨時陸軍建築部條例ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十年四月十八日

内閣總理大臣　侯爵西園寺公望
陸軍大臣　寺内正毅

勅令第百二十五號

臨時陸軍建築部條例

第一條　臨時陸軍建築部ハ陸軍所要建造物ノ臨時建築業務ヲ掌ル但シ國防ニ關スル工事ハ此ノ限ニ在ラス

第二條　臨時陸軍建築部ハ本部及支部ヨリ成ル

本部ハ東京ニ置キ支部ハ建築上必要ノ地ニ設置ス

支部ノ設置及廢止ハ陸軍大臣之ヲ定ム

第三條　陸軍大臣ハ必要ニ應シ本部又ハ支部ノ出張所ヲ設クルコトヲ得

第四條　臨時陸軍建築部ニ左ノ職員ヲ置ク

本部長
支部長
本部部員
支部部員
主計正、主計
技師
下士判任文官

第五條　本部長ハ陸軍大臣ニ隷シ臨時陸軍建築部ノ業務ヲ總理ス

支部長ハ本部長ノ命ヲ承ケ支部ノ業務ヲ掌理ス

第六條　本部部員、支部部員、主計正、主計及技師ハ本部ニ在リテハ本部長、支部ニ在リテハ支部長ノ命ヲ承ケ事務ニ服ス

第七條　下士判任文官ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ニ服ス

第八條　本部ニ建築委員若干名ヲ置キ臨時建築事務ニ關スル調査ヲ爲サシムルコトヲ得

建築委員ハ他ニ本職アル將校同相當官ヲ以テ之ニ充ツ

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕臨時鐵道國有準備局官制中改正ノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十年四月十八日

内閣總理大臣　侯爵西園寺公望
遞信大臣　山縣伊三郎

勅令第百二十六號

臨時鐵道國有準備局官制中左ノ通改正ス

第二條中「十八」ヲ「七人」ニ「二十八」ヲ「十四人」ニ「四十八」ヲ「二十八人」ニ改ム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本文
許 7138 号

朕帝國鐵道廳現業員ノ共濟組合ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

明治四十年四月十八日

内閣總理大臣　侯爵西園寺公望
遞信大臣　山縣伊三郎

勅令第百二十七號

第一條　帝國鐵道廳所屬ノ雇員以下ノ現業員ハ遞信大臣ノ定ムル所ニ依リ相互救濟ヲ目的トスル組合ヲ組織ス

第二條　政府ハ毎年豫算ノ範圍内ニ於テ組合員ノ給料總額ノ百分ノ二ニ當ル金額ヲ限度トシテ組合ニ給與ス

第三條　遞信大臣ハ帝國鐵道廳職員ヲシテ組合ノ事務ニ從事セシムルコトヲ得

第四條　帝國鐵道廳ニ勤務スル職員ハ第一條ニ定ムル現業員ニ非サルモ組合ニ加入スルコトヲ得但シ其ノ俸給ハ第二條ノ給料總額ニ之ヲ算入セス

第五條　官役人夫死傷手當規則及各廳技術工藝ノ者就業上死傷手當内規ハ雇員以下ノ現業員ニシテ組合員タル者ニ之ヲ適用セス

附　則

第六條　本令ハ明治四十年五月一日ヨリ之ヲ施行ス

〇省令

遞信省令第十八號

明治三十三年九月遞信省令第六十三號中「三倍」トアルヲ「二倍」ト改メ來五月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十年四月十九日　遞信大臣　山縣伊三郎

〇府令

關東都督府令第十七號

租稅其ノ他ノ公課徵收ニ關スル細則左ノ通相定ム

明治四十年四月一日　關東都督　男爵大島義昌

租稅其ノ他ノ公課徵收ニ關スル細則

第一條　租稅其ノ他ノ公課ヲ徵收セムトスルトキハ納人ニ對シ第一號樣式ノ納額告知書ヲ發スヘシ但シ金庫ニ納付セシムル場合ノ外口頭ヲ以テ告知スルコトヲ得

第二條　國稅徵收法第四條ノ一ニ該當スル場合ニ於テ租稅其ノ他ノ公課ヲ徵收セムトスルトキハ第一條ノ告知ヲ爲スト同時ニ其ノ旨納人ニ通知スヘシ

第三條　納人納額告知書ヲ受ケタルトキハ納金ニ納額告知書ヲ添ヘ指定ノ場所ニ納付スヘシ

第四條　納人納付ニ關シ管理人ヲ定メ若ハ變更シタルトキハ其ノ氏名及住所若ハ居所ヲ所轄官署ニ申告スヘシ

管理人其ノ氏名住所又ハ居所ヲ變更シタルトキハ之ヲ所轄官署ニ申告スヘシ

第五條　租稅其ノ他ノ公課徵收ニ關スル書類ハ使丁ヲ以テ送達スヘシ但シ遠隔ノ地ニ在ル者ニ對シテハ郵便ニ依ルコトヲ得

第六條　納金ノ督促ヲ爲サムトスルトキハ納人ニ對シ第二號樣式ノ督促狀ヲ發スヘシ

督促狀ヲ發シタルトキハ手數料トシテ金二十錢ヲ徵收ス

第七條　滯納者ノ財産差押ヲ命シタル官吏ニハ第三號樣式ノ證票ヲ交付スヘシ

第八條　債權ノ差押ヲ爲ストキハ債務者ニ對シ第四號樣式ノ債權差押通知書ヲ發スヘシ

第九條　裁判上ノ假差押又ハ假處分ヲ受ケタル財産ヲ差押フルトキハ之ヲ執行法院ニ通知スヘシ

第十條　差押フヘキ財産管轄區域外ニ在ルトキハ財産所在地ノ所轄官署ニ滯納處分ノ引繼ヲ爲スヘシ

第十一條　差押フヘキ財産數人共有ニ係ルトキハ滯納者ノ持分ニ就キ滯納處分ヲ爲シ其ノ持分ノ定メナキモノハ持分相均シキモノトシテ處分スヘシ

第十二條　財産ヲ差押ヘタルトキハ第五號樣式ノ差押調書二通ヲ作リ立會人ト共ニ之ニ署名捺印シ其ノ一通ハ立會人ニ交付スヘシ但シ立會人ニ於テ署名捺印ヲ拒ミ又ハ署名捺印スルコト能ハサルトキハ其理由ヲ附記スヘシ

差押調書ニハ左ノ事項ヲ記載スヘシ

一　滯納者ノ氏名及住所若ハ居所
二　差押財産ノ名稱、數量、性質、重要ナル事情竝所在ヲ明ニスル事項

三　差押ノ事由
四　調書ヲ作リタル場所年月日

前二項ノ規定ハ債權ノミノ差押ニハ之ヲ適用セス

第十三條　財産ヲ差押ヘタル場合ニ於テ滯納者又ハ第三者ヨリ督促手數料、滯納處分費及納金ヲ完納シタルトキハ其ノ財産ノ差押ヲ解クヘシ

第十四條　公賣ハ入札又ハ競賣ノ方法ヲ以テ之ヲ爲スヘシ但シ見積價格十圓以下ノモノハ隨意契約ヲ以テ賣却スルコトヲ得入札ノ方法ヲ以テ公賣スル場合ニハ買受望人ハ其ノ住所氏名買受財産ノ種類、員額及入札價格ヲ記シタル入札書ヲ封緘シテ差出スヘシ

競賣ノ方法ヲ以テ財産ヲ公賣スルトキハ競賣人ヲ選ミ之ヲ取扱ハシムヘシ

隨意契約ヲ以テ財産ヲ賣却セムトスルトキハ買受望人ヨリ見積書ヲ徵シ相當ト認ムル者ニ賣却スヘシ

第十五條　公賣ヲ爲サムトスルトキハ左ノ事項ヲ公告スヘシ

一　滯納者ノ氏名及住所若ハ居所
二　公賣財産ノ名稱、數量、性質
三　入札又ハ競賣ノ場所、日時
四　開札ノ場所、日時
五　保證金ヲ要スルトキハ其ノ金額
六　代金納付ノ期限

第十六條　公賣ハ公告ノ初日ヨリ七日ヲ過キタル後之ヲ執行スヘシ但シ其ノ物件不相當ノ保存費ヲ要スルモノ若ハ著シク其ノ價格ヲ減損スル虞アルモノナルトキハ此ノ限ニ在ラス

第十七條　財産公賣ノ場合ニ於テ必要ト認ムルトキハ加入保證金又ハ契約保證金ヲ徵スヘシ

加入保證金又ハ契約保證金ハ公賣財産ノ見積價格百分ノ十以内ニ於テ適宜其ノ金額ヲ定ムルモノトス

落札人又ハ買受人義務ヲ履行セサルトキハ其ノ保證金ハ之ヲ政府ノ所得トス

第十八條　財産ヲ公賣セムトスルトキハ其ノ財産ノ見積價格ヲ定メ之ヲ封書トシテ公賣ノ場所ニ置クヘシ

第十九條　賣却シタル財産ニ付滯納者ヨリ權利移轉ノ手續ヲ爲サシムル必要アルトキハ期限ヲ指定シテ其ノ手續ヲ爲サシムヘシ

前項ノ期間内ニ滯納者其ノ手續ヲ爲ササルトキハ當該官吏ハ滯納者ニ代リテ之ヲ爲スコトヲ得

第二十條　入札ノ方法ヲ以テ公賣ニ付スル場合ニ於テ落札トナルヘキ同價ノ入札ヲ爲シタル者二名以上アルトキハ其ノ同價ノ入札人ヲシテ追加入札ヲ爲サシメ落札者ヲ定ム但シ追加入札ノ價格仍ホ同シキトキハ抽籤ヲ以テ落札者ヲ定ム

第二十一條　財産ヲ公賣ニ付スルモ買受望人ナキトキ又ハ其ノ價格見積價格ニ達セサルトキハ更ニ公賣ヲ爲スコトアルヘシ

第二十二條　公賣財産ノ買受人代金納付ノ期限マテニ其ノ代金ヲ完納セサルトキハ其賣買ヲ解除シ更ニ之ヲ公賣ニ付スヘシ

第二十三條　前二條ニ依リ再公賣ヲ爲ス場合ニ於テハ第十六條ノ期間ヲ短縮スルコトヲ得

第二十四條　公賣ヲ結了シタルトキハ第六號樣式ノ賣却調書二通ヲ作リ其ノ一通ヲ買受人ニ交付スヘシ

第二十五條　賣却物件ノ買受人ハ第九號樣式ノ納付書ヲ添ヘ其ノ代金ヲ納付スヘシ

第二十六條　國稅徵收法第四條ノ一第一號乃至第六號ニ該當スル場合ニ於テハ執行法院强制管理人、破産主任官又ハ清算人ニ督促手數料、滯納處分費及納金ノ交付ヲ求ムヘシ但シ他ニ差押フヘキ財産アルトキハ之ヲ差押フルコトヲ妨ケス

第二十七條　督促又ハ滯納處分ニ關シ使丁ヲ以テ書類ノ送達ヲ爲ストキハ第七號樣式ノ送達書受取人ノ署名捺印ヲ求ムヘシ

第二十八條　滯納處分ヲ結了シタルトキハ第八號樣式ニ依リ其ノ處分ニ關スル計算書ヲ作リ之ヲ滯納者ニ交付スヘシ

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

（第一號樣式）

用紙適宜縱四寸五分横三寸三分ノモノ二枚縱四寸五分横二寸五分ノモノ一枚接續

納額告知書

第　　號　「何」年度　「何　所」　「何　某」納
經常（臨時）　何々（款）　何々（項）　「何」（又ハ「何」年「何」月分）
外務省主管　（取扱廳名）
一金何　程　（金庫取扱主任印）　何々（目）

右明治「何」年「何」月「何」日迄ニ「何」金庫（又ハ當廳）ヘ納付スヘシ

明治「何」年「何」月「何」日

何廳
歲入徵收官　官氏名　印

第7138号　本文

（第一號樣式）

用紙通常縱四寸五分

領收證書

第　號	「何」年度	「何」所	「何」來納
	（取扱區名）		

一金何　圓　（金額大字）　「何」年分（目）

明治何年「何」月「何」日領收

「何」金庫（又ハ收入官吏官氏名印）

（第二號樣式）

用紙通常縱四寸五分

通知書

第　號	「何」年度	「何」所	「何」來納
（證書ノ種類）	何々（數）	何々（冊）	「何」年「何」月分
外務省主管	（取扱區名）		

一金何　圓　（金額大字）　何々（目）

明治何年「何」月「何」日領收

「何」金庫（又ハ收入官吏官氏名印）

歲入徵收官吏官氏名印

備考

一　領收證書及通知書用紙ノ納入金額納入年度ハ總テ納稅告知書發行者ニ於テ記入スルモノトス

二　收入官吏ハ第二依リ領收金ヲ領收スルトキハ現金領收證ヲ發行スルコトヲ要セス

三　納稅告知書發行者ハ左ノ注意事項ヲ記スルモノトス

注意

一　納金ノ際ハ必ス本書ヲ添付スヘシ

二　指定期日迄ニ完納セサル者ニハ督促狀ヲ發シ金二十錢ノ手數料ヲ徵收セラルル

（第三號樣式）

用紙厚紙縱二寸八分

表

差押物件	取扱
滯納者	廢止
財產差押證票	
勝印	

裏

何　縣
官　氏　名

（第四號樣式）　用紙美濃紙

債權差押通知書

住所
債權者　氏　名

住所
債務者　氏　名

徵收金額

一金何　圓　何々

一金何　圓　督促手數料金參錢

前記金額徵收ノ爲メ何年何月何日（分割ノ場合ニハ其回數ヲ記入スヘシ）債務者ヨリ支拂フヘキ何々金何圓ノ內金何圓ニ差押フルニ付明治何年何月何日迄ニ本書ニ表示ノ支拂ヲスヘキモノトス此ノ通知ヲ受ケタル後ハ債務者ニ對シ支拂ヲ爲スモ其ノ支拂ハ無效タルヘシ

右通知候也

何　縣
官　氏　名　㊞

（第五號樣式）用紙美濃紙

何某殿

財產差押調書

一何　々　何　圓

一通　貳　何　圓

右ハ何所何某所有（又ハ何々何年分金何圓滯納ニ付何月何日本人（又ハ本人不在ニ付同居家族何某）立會ノ上前記ノ財產ヲ差押フルモノ也

（差押物件官吏）

何　縣

立會　何某　㊞

何某　㊞

明治何年何月何日何所ニ於テ作ル

（第六號樣式）用紙美濃紙

財產賣却調書

一何　々　何　圓

此評札代金　何　圓

右ハ何所何某所有差押財產公賣ニ付前記ノ代價ヲ以テ何所何某ニ賣却ス

代金請取書明治何年何月何日限

明治何年　月　日　賣却收入官吏　氏　名　㊞

（第七號樣式）用紙半紙半截

送達書		
送達シタル書名通數	「書狀」	「一通」
名宛人ノ住所又ハ居所氏名		
受取人ノ署名捺印		
送達シタル日時		
名宛人又ハ其ノ同居人ニ交付シタルトキハ其ノ旨竝ニ交付ノ年月日		
右ノ通取扱候也		

使丁何某　㊞

（第八號樣式）用紙美濃紙

計算書

何所

滯納者　何某

收入高

一金何　圓

內

一金金何　圓　何々公債代金

一金何　圓　支拂高

內

一金金何　圓　督促手數料

滯納處分費

金何　圓　滯納金額

內

金何　圓　何稅又ハ何々

金何　圓　何々收入

殘金何　圓　滯納者ニ還付スヘキ分

右ノ通候也

明治何年何月何日

何縣收入徵收官吏　氏　名　㊞

（第九號樣式）用紙美濃

納付書

一金何　圓　物件買受代金

內

一金金何　圓　何々

右金額納付候也　何々

年　月　日　住所　氏　名　㊞

宛

關東都督府令第十八號

關東州地方稅規則左ノ通相定ム

明治四十年四月一日　關東都督　男爵大島義昌

關東州地方稅規則

第一條　關東州地方稅ハ此ノ規則ノ定ムル所ニ依リ民政署長之ヲ賦課徵收ス

民政署長ハ關東都督ノ認可ヲ得テ支署長ヲシテ賦課徵收セシムルコトヲ得

第二條　參政ノ賦課徵收ニ關シテハ明治二十九年四月關東州民政署令第十八號關東州參政規則ニ依ル

第三條　雜種稅ノ賦課徵收ニ關シテハ明治二十八年十月關東州民政署令第七號關東州雜種稅規則ニ依ル

第四條　民政署長ニ於テ納稅ニ地ベスト認ムル者ハ關東都督ノ認可ヲ得テ地方稅ヲ減免スルコトヲ得

第五條　地方稅ノ地所ヲ爲シ又ハ爲サントシタル者ハ其ノ稅金五倍ニ相當ス

第 7138 号　本文

ル罰金ニ處ス共ノ金額二百圓ヲ超過スル時ハ二百圓ノ罰金ニ處ス

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行前營業税規則及雜種税規則ニ依リ税額ノ確定シタルモノニ付テハ其ノ確定額ニ依リ之ヲ徴收ス

關東都督府令第十九號

明治三十九年三月關東洲小學校規則ハ明治四十年勅令第四十九號ニ依ル關東州小學校ニ明治三十九年三月關東洲民政署令第十三號關東洲民政署令第十四號關東洲公學堂規則ハ明治四十年勅令第五十號ニ依ル關東州公學堂ニ之ヲ準用ス

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十年四月一日　　關東都督　男爵大島義昌

○訓令

文部省訓令第八號

大臣官房會計課　直轄諸學校　帝國圖書館

明治四十年度學校及圖書館歳入歳出科目表ニ左ノ通追加ス

明治四十年四月十九日　　文部大臣　牧野伸顯

一歳入臨時部ノ部末位ニ前年度繰入金ノ款用途指定寄付支出殘金ノ項學校費寄付ノ目ヲ加フ

○告示

内務省告示第四十六號

明治三十年法律第二十九號砂防法第二條ニ依リ砂防設備ヲ要スル土地左ノ通指定ス

明治四十年四月十九日　　内務大臣　原敬

郡名	村名	大字名	字名
三重縣			
阿山	長田	長田	志原、松茸山
奈良縣			
添上	東里	平清水	小松平
同	柳生	大慈仙	庄殿田、丸尾
同	月瀨	石打	牛場
同	同	尾山	ジユルミ、切下シ、尾山代

内務省告示第四十七號

明治三十年法律第二十九號砂防法第六條ニ依リ明治四十年度ヨリ本大臣ニ於テ左記區域内ノ土地ニ砂防工事ヲ施行ス

明治四十年四月十九日　　内務大臣　原敬

郡名	村名	大字名	字名
三重縣			
阿山	長田	長田	志原、松茸山、射手山、二又瀨
同	丸柱	音羽	神田、井堰、東出、北山、永長
同	同	同	髭ケ谷、西出、中畑、坐尾目
奈良縣			
添上	東里	平清水	小松平、向井山、北山
同	柳生	大慈仙	庄殿田、丸尾
同	月瀨	石打	牛場
同	同	尾山	ジユルミ、切下シ、尾山代、ヂユンデ
同	同	同	アシ谷、井クチヤマ、ワカヤマ
同	同	長引	ワカリ川
京都府			
相樂	井手		鶍止
滋賀縣			
栗太	大石	東	東澤野
同	下田上	關津	狐ケ谷
同	瀨田	神領	念佛谷

内務省告示第四十八號

一　眞美傑作集　第一輯　三枚

右出版物ハ風俗ヲ壞亂スルモノト認ムルヲ以テ出版法第十九條ニ依リ明治四十年四月十八日發賣頒布禁止及刻版竝印本差押ノ處分ヲ爲シタリ

東京市京橋區高代町三番地　井口錄郎　發行

明治四十年四月十九日　　内務大臣　原敬

農商務省告示第七十九號

左記入漁ニ關スル事項ヲ免許漁業原簿ニ登錄セリ

明治四十年四月十九日　　農商務大臣　松岡康毅

登錄番號	登錄年月日	入漁區域	入漁ノ權利義務：漁業ノ種類及名稱	漁獲物ノ種類	漁業時期	入漁期間	其他ノ權利義務	入漁者又ハ代表者ノ氏名若ハ名稱住所
一	明治四十年四月十六日	福島縣石城郡江名村地先大字下神白大字永崎界ヨリ百三十五度ノ線以南ノ第一八四號免許漁場内	鮑漁業	鮑	自一月一日至十二月三十一日			福島縣石城郡小名濱町 小名濱漁業組合
			貽介漁業	貽介（方言月利）	自一月一日至十二月三十一日			
			牡蠣漁業	牡蠣	自一月一日至十二月三十一日			
			蛸漁業	蛸	自一月一日至十二月三十一日			
			海菜漁業	海菜	自一月一日至十二月三十一日			
			搗布漁業	搗布	自一月一日至十二月三十一日			
			和布漁業	和布	自二月一日至七月三十一日			
			鹿尾菜漁業	鹿尾菜	自九月一日至翌年四月三十日			
			鹿角菜漁業	鹿角菜	自一月一日至六月三十日			
			海蘿漁業	海蘿	自十月一日至翌年七月三十一日			
			石花菜漁業	石花菜	自三月一日至八月三十一日			
二	明治四十年四月十六日	福島縣相馬郡磯部村地先貝殼山ヨリ九十度ノ線以北ノ第二〇〇號免許漁場内	北寄介漁業	北寄介	自一月一日至十二月三十一日	第二〇〇號專用漁業免許期間	一、入漁料　北寄介漁業ノ入漁船數須賀畑漁業組合ノモノト合算シ一日五十艘ヲ超ヘタルトキハ其超過分ニ對シ須賀畑漁業組合ト連帶シテ相當ノ入漁料ヲ支拂フモノトス搗布漁業及和布漁業ニ付テハ入漁料ナシ	福島縣相馬郡松ケ江村大字原釜 原釜濱漁業組合
			搗布漁業	搗布	自一月一日至十二月三十一日			

登錄番號	登錄年月日	入漁區域	漁業ノ種類及名稱	漁獲物ノ種類	漁業時期	入漁期間	其他ノ權利義務	入漁者又ハ代表者ノ氏名若ハ名稱住所
（二續）			和布漁業	和布	自二月一日至七月三十一日			
三	明治四十年四月十六日	福島縣相馬郡磯部村地先貝殼山ヨリ九十度ノ線以北ノ第二〇〇號免許漁場内	北寄介漁業	北寄介	自一月一日至十二月三十一日	第二〇〇號專用漁業免許期間	一、入漁料　北寄介漁業ノ入漁船數原釜濱漁業組合ノモノト合算シ一日五十艘ヲ超ヘタルトキハ其超過分ニ對シ原釜濱漁業組合ト連帶シテ相當ノ入漁料ヲ支拂フモノトス搗布漁業及和布漁業ニ付テハ入漁料ナシ	福島縣相馬郡松ケ江村大字尾濱 須賀畑漁業組合
			搗布漁業	搗布	自一月一日至十二月三十一日			
			和布漁業	和布	自二月一日至七月三十一日			
四	明治四十年四月十六日	福島縣相馬郡福浦村地先第二〇二號免許漁場	北寄介漁業	北寄介	自一月一日至十二月三十一日	第二〇二號專用漁業免許期間	一、入漁料　無シ	福島縣相馬郡小高町大字塚原 塚原濱漁業組合
五	明治四十年四月十六日	福島縣相馬郡大甕村地先第二〇三號免許漁場	北寄介漁業	北寄介	自一月一日至十二月三十一日	第二〇三號專用漁業免許期間	一、入漁料　無シ	福島縣相馬郡小高町大字塚原 塚原濱漁業組合
			搗布漁業	搗布	自一月一日至十二月三十一日			
六	明治四十年四月十六日	福島縣相馬郡新地村地先藥師堂崎ヨリ九十度ノ線以南ノ第二〇八號免許漁場内	北寄介漁業	北寄介	自一月一日至十二月三十一日	第二〇八號專用漁業免許期間	一、入漁料　入漁船數原釜濱漁業組合ノモノト合算シ一日五十艘ヲ超ヘタルトキハ其超過分ニ對シ原釜濱漁業組合ト連帶シテ相當ノ入漁料ヲ支拂フモノトス	福島縣相馬郡松ケ江村大字尾濱 須賀畑漁業組合
七	明治四十年四月十六日	福島縣相馬郡新地村地先藥師堂崎ヨリ九十度ノ線以南ノ第二〇八號免許漁場内	北寄介漁業	北寄介	自一月一日至十二月三十一日	第二〇八號專用漁業免許期間	一、入漁料　入漁船數須賀畑漁業組合ノモノト合算シ一日五十艘ヲ超ヘタルトキハ其超過分ニ對シ須賀畑漁業組合ト連帶シテ相當ノ入漁料ヲ支拂フモノトス	福島縣相馬郡松ケ江村大字原釜 原釜濱漁業組合
八	明治四十年四月十六日	福島縣石城郡泉村地先鵜ケ崎ト傘磯トノ見頭線及傘磯ヨリ百三十五度ノ線以西ノ第二二二號免許漁場内	鮑漁業	鮑	自一月一日至十二月三十一日		一、入漁料　無シ	福島縣石城郡鮫川村大字小濱十九番地 代表者 豐田作太郎
			搗布漁業	搗布	自一月一日至十二月三十一日			
			和布漁業	和布	自二月一日至七月三十一日			

農商務省告示第八十號

森林法第十六條ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治四十年四月十九日　　農商務大臣　松岡康毅

國	郡	町村	大字	字	地番	面積	所有者
信濃	西筑摩	大桑	野尻	鹿島平	一八一九ノ二	、〇一〇〇	御料
同	同	王瀧		瀧越	五、一〇一ノ二	、一〇〇三	同
同	同	開田	西野	把ノ澤	六一六ノ二	、〇一二五	同
同	同	王瀧		淀地	二、〇四三ノ二	、〇四二九	同
同	同	駒ケ根	小川	見歸り	二、四四二ノ二	、〇一〇〇	同

農商務省告示第八十一號

森林法第十六條ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治四十年四月十九日　　農商務大臣　松岡康毅

國	郡	村	大字	字號	字	地番	面積	所有者
越前	丹生	四ケ浦	小樟	四二	鼎崎	一六三ノ二	、〇〇二〇	四ケ浦村新保
同	敦賀	粟浦	山	九三	池ノ平	四三ノ二	二、五〇〇ノ内 、〇五一四	上田佐小四郎
同	同	同	同	同	同	四四ノ二	二、五〇〇ノ内 、〇七〇八	長田四郎五郎
若狹	遠敷	遠敷	國分		森ノ上		、〇三一七	國
同	同	三宅	井ノ口	四一	宮ノ腰	一七	、〇五一六	熊野神社
同	同	同	同	同	同	一八	、〇九二三	同
同	同	同	同	同	同	二〇	、九一〇六	同

遞信省告示第二百六十號

本年一月遞信省告示第二十號特別ノ條件ニ依ル郵便端書ヲ發送シ得ル國名表中「佛蘭西」ノ次ニ「ソマリ」海岸佛蘭西殖民地」、「和蘭」ノ次ニ「蘭領「アンチーユ」」ヲ追加ス

明治四十年四月十九日　　遞信大臣　山縣伊三郎

遞信省告示第二百六十一號

明治三十五年十一月遞信省告示第五百四十八號外國代金引換郵便物交換國名表獨逸保護國「カメルーン」ノ項取扱局所欄中「カムポー」ノ次ニ「ヤウンデ」ヲ加フ

明治四十年四月十九日　　遞信大臣　山縣伊三郎

關東都督府告示第二十二號

明治四十年一月告示第一號電話加入登記料、電話加入名義書換料及電話使用料ニ關スル土地ノ種別丙地公主嶺ノ次ニ新民府ヲ追加ス

明治四十年四月一日　　關東都督　男爵大島義昌

關東都督府告示第二十三號

明治四十年一月告示第二號電話加入區域中公主嶺支局ノ次ニ左ノ通追加ス

明治四十年四月一日　　關東都督　男爵大島義昌

局名	普通加入區域
關東都督府郵便電信局新民府支局	新民府

第7138号　本文

第7138号 本文

關東都督府告示第二十四號

明治四十年四月一日ヨリ左記郵便電信支局ニ於テ公衆ノ電話加入申込ヲ受理ス希望ノ者ハ明治四十年一月府令第一號電話規則ニ依リ加入申込書ヲ差出スヘシ

明治四十年四月一日　關東都督　男爵大島義昌

名稱　關東都督府郵便電信局新民府支局　位置　滿洲新民府

關東都督府告示第二十五號

明治四十年四月一日ヨリ左記郵便電信支局ニ於テ公衆電話交換業務ヲ開始ス

明治四十年四月一日　關東都督　男爵大島義昌

名稱　關東都督府郵便電信局新民府支局　位置　滿洲新民府

○敍任及辭令

○明治三十七年八月八日
敍從六位　正七位勳四等功五級　沼田治郎

○明治三十七年八月二十一日
敍從七位　正八位勳六等功五級　澄田亮二

○明治三十七年八月二十二日
敍從五位　正六位勳四等功四級　木庭堅磐

○明治三十七年八月二十四日
敍正八位　勳六等功五級　久米利喜藏

○明治三十七年八月三十一日
敍從七位　正八位勳六等功五級　首藤繁

○明治三十七年九月二日
敍從七位　正八位勳六等功五級　福島次郎

○明治三十七年九月五日
敍從七位　正八位勳六等功五級　高田喜四郎

○明治三十七年十月十一日
敍正六位　從六位勳四等功四級　前田前
敍從七位　正八位勳五等功五級　小澤多三郎

○明治三十七年十月十二日
敍正七位　從七位勳五等功五級　太田茂

○明治三十七年十月十三日
敍從七位　正八位勳六等功五級　原口一

○明治三十七年十月十六日
敍正八位　勳六等功六級　服部重登

○明治三十七年十月十七日
敍正八位　勳六等功五級　錦見兼次郎

○明治三十七年十月十八日
敍正六位　從六位勳四等功四級　柴田哲夫

○明治三十七年十月二十七日
敍正八位　勳六等功六級　鬼頭鍵次郎

○明治三十七年十一月二十四日
敍從七位　正八位勳六等功五級　多田亮之進

○明治三十七年十一月二十六日
敍正八位　勳六等功五級　今井賢一郎

○明治三十七年十二月二日
敍從六位　正七位勳四等功五級　有村晃

○明治三十八年一月一日
敍正七位　從七位勳五等功五級　大村庄太郎

○明治三十八年一月十一日
敍正七位　從七位勳六等功五級　磯貝芳麿

○明治三十八年三月三日
敍正八位　勳六等功五級　福山峯男

○明治三十八年三月七日
敍從七位　正八位勳六等功五級　片岡恭助

○明治三十八年三月九日
敍正八位　勳六等功五級　内田助太郎

○明治三十八年三月十四日
敍正八位　勳六等功五級　稻村嘉吉

○明治三十八年四月二十一日
敍從七位　正八位勳六等功五級　加藤充

○明治三十八年十月五日
敍從六位　正七位勳四等　田淵孫三郎

○明治三十九年二月二十六日
敍正六位　從六位勳四等　龜山司

○明治四十年四月十八日
熊本縣警部正八位勳八等　沼安治
任熊本縣球磨郡長
敍高等官八等

從七位　下河内十二藏
市立大阪高等商業學校教諭ニ任ス

休職佐賀縣立小城中學校教諭　西川文一
宮城縣立角田中學校教諭ニ任ス

伊藤郁雄
岡山縣立農學校教諭ニ任ス

長野縣立上伊那甲種農業學校教諭　大島亨
長野縣立上伊那甲種農業學校教諭ニ任ス

北海道水產試驗場技手兼北海道廳水產技手　本間平八
北海道水產試驗場技師ニ任ス

（各通）

内務技師工學博士　小柴保人
内務技師　三池貞一郎
内務技師　安藝杏一
内務書記官　土岐嘉平
御用有之歐米各國ヘ被差遣

神宮禰宜　内山正命
依願免本官

沖繩縣師範學校教諭兼沖繩縣立高等女學校教諭　赤木愛太郎
兼職ヲ免ス（以上四月十八日内閣）

陸軍歩兵中佐正六位勳四等功四級　木庭堅磐
特旨ヲ以テ位一級被進（三十七年八月二十二日宮内省）

陸軍歩兵少佐從六位勳四等功四級　前田前
特旨ヲ以テ位一級被進（三十七年十月十一日同）

陸軍歩兵少佐從六位勳四等功四級　柴田哲夫
特旨ヲ以テ位一級被進（三十七年十月十八日同）

陸軍一等主計正七位勳四等　田淵孫三郎
特旨ヲ以テ位一級被進（三十八年十月五日同）

陸軍砲兵少佐從六位勳四等　龜山司
特旨ヲ以テ位一級被進（三十九年二月二十六日同）

北海道廳支廳長　園田雄吉
二級俸下賜

佐賀縣小城郡長　荻原善太郎
五級俸下賜

佐賀縣三養基郡長　福地由廉
六級俸下賜（以上四月十七日内務省）

熊本縣球磨郡長　中川武吉郎
文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス

熊本縣球磨郡長　沼安治
六級俸下賜（以上四月十八日同）

煙草專賣局主事　石原峰槌
補福岡煙草販賣所長
福岡煙草製造所兼勤ヲ命ス

煙草專賣局主事補　千葉倫之助
東京第一煙草製造所在勤ヲ命ス

大藏技師　沼尻政太朗
札幌稅務監督局管内及仙臺稅務監督局ヘ出張ヲ命ス（以上四月十八日大藏省）

京都府天田郡西中筋村字興六番戸　田中美農助
故陸軍歩兵軍曹田中織三郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金六百九拾圓ヲ賜フ

佐賀縣佐賀郡小關村大字小副川五番地　納富久次郎
故陸軍歩兵上等兵納富和吉明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金五百貳拾圓ヲ賜フ

東京府豐多摩郡淀橋町大字柏木三百五十七番地　中路やす
故陸軍歩兵中佐中路清儀明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金千六百五拾圓ヲ賜フ

大分縣下毛郡如水村大字是則二百二十二番地　小林和藏
故陸軍歩兵上等兵小林四郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百六拾圓ヲ賜フ

福島縣田村郡御舘村大字駒板字南百十五番地　七海久藏
故陸軍歩兵一等卒七海豐吉明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百四拾圓ヲ賜フ

茨城縣眞壁郡伊讃村大字下平塚一番地　佐藤たけ
故陸軍歩兵一等卒佐藤平太明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百四拾圓ヲ賜フ

廣島縣比婆郡山内東村字戸郷二百五十番地　光永カノ
故陸軍歩兵一等卒光永德助明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百四拾圓ヲ賜フ

山形縣西村山郡寒河江町大字寒河江甲三百三十四番地　大沼廣助
故陸軍工兵一等卒大沼榮太郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百四拾圓ヲ賜フ

岐阜縣安八郡名森村大字森部二百五十九番戸　藤島勘右衛門
故陸軍歩兵二等卒藤島宇市明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百貳拾圓ヲ賜フ

北海道石狩國上川郡東旭川村二百四十一番地　金森フミ
故陸軍歩兵二等卒金森幸三郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百貳拾圓ヲ賜フ

福島縣安積郡河内村大字河内字屋敷百十五番地　矢久保サイ
故陸軍輜重輸卒矢久保虎松明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百貳拾圓ヲ賜フ

東京市深川區深川西平井町六十一番地　子安なつ
故陸軍歩兵曹長子安鎌太郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百九拾圓ヲ賜フ

長崎縣南高來郡口之津村三十六番戸　磯田力三郎
故陸軍歩兵上等兵磯田保市明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百參拾圓ヲ賜フ

福岡縣八女郡豐岡村大字本分六百九番地　加藤佐太郎
故陸軍歩兵一等卒加藤金吾明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百貳拾圓ヲ賜フ

愛媛縣越智郡岡山村大字口總二百三番戸　藤田松藏
故陸軍歩兵一等卒藤田佐名市明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百貳拾圓ヲ賜フ

東京市芝區柴井町二十二番地　山本まつ
故陸軍一等靴工山本福三郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百貳拾圓ヲ賜フ

福岡縣京都郡小波瀬村大字下片島三百九十二番地　堀本　磯吉
故陸軍歩兵二等卒堀本仙太郎明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百拾圓ヲ賜フ（以上四月十七日　陸軍省）

陸軍省出仕被免騎兵第十六聯隊附被仰付　陸軍騎兵大尉　土岐　松也
陸軍會計監督部部員被免　陸軍一等主計　平野辰三郎
補歩兵第五十五聯隊附　陸軍一等主計　平野辰三郎
免本職補第十六師團經理部部員　歩兵第六十三聯隊附陸軍一等主計　加藤牛三郎
免本職補歩兵第六十三聯隊附　第十六師團經理部部員陸軍一等主計　渡邊　義緯
免本職補第十三憲兵隊附　第五師團經理部部員陸軍二等主計　池田熊次郎
免本職補臺灣陸軍經理部部員　第十三憲兵隊附陸軍二等主計　犬塚　靜吉
免本職韓國駐箚軍經理部附被仰付　第三師團經理部部員陸軍三等主計　田村　薫
小倉衛戍病院附被免韓國駐箚軍經理部附被仰付　陸軍三等主計　木下　務男
免本職補韓國駐箚陸軍倉庫附　熊本陸軍地方幼年學校附陸軍三等主計　上床　松二
第六師團經理部附被免　陸軍三等主計　岩越　正雄
補熊本陸軍地方幼年學校附　陸軍三等主計　岩越　正雄
歩兵第四十聯隊附被免　陸軍三等主計　今川　俊雄
補韓國駐箚陸軍倉庫附　陸軍三等主計　今川　俊雄
野戰砲兵第十聯隊附被免歩兵第四十聯隊附被仰付　陸軍三等主計　田中金之丞
免本職第十一師團經理部附被仰付　歩兵第二十二聯隊附陸軍三等主計　樫原幸三郎
免本職補歩兵第二十二聯隊附（以上四月十八日　同）　第十一師團經理部部員陸軍三等主計　金地　嘉樹

補周防艦長兼鈴谷艦長　海軍大佐　吉見　乾海
免本職並兼職補横須賀海軍工廠檢査官　鈴谷艦長兼横須賀海軍工廠檢査官周防艦長海軍大佐　茶山　豐也
免本職並兼職補海軍艦政本部部員兼海軍大學校教官海軍砲術練習所教官　海軍大學校教官兼海軍艦政本部部員海軍砲術練習所教官海軍中佐　高橋　鎗吉
免本職　姉川分隊長海軍大尉　角田　貫三
待命被仰付（但佐世保ニ滯在スヘシ）　海軍大尉　角田　貫三
免本職補姉川分隊長　佐世保海兵團分隊長海軍大尉　權藤　昇策
朝日乘組ヲ免シ磐手乘組ヲ命ス　海軍少尉候補生　今泉　美啓
免本職並兼職補海軍艦政本部第二部長　海軍艦政本部部員兼海軍省軍務局局員海軍機關大佐　市川淸次郎
免本職並兼職補呉水雷團機關長　周防艦機關長兼宗谷艦機關長海軍機關中佐　櫻田　順三
免本職補海軍艦政本部部員兼海軍省軍務局局員　磐手機關長海軍機關中佐　外波辰三郎
免本職補磐手機關長　鎭遠機關長海軍機關中佐　安部　巽
呉水雷團機關長心得被免鎭遠機關長心得被仰付　海軍機關少佐　平野　勝彦
補周防機關長兼宗谷機關長　海軍機關少佐　村尾　嚴吉
免本職補舞鶴鎭守府附兼舞鶴海軍港務部部員　香取分隊長海軍機關大尉　關　重光
免本職並兼職補香取分隊長　舞鶴鎭守府附兼舞鶴海軍港務部部員海軍機關大尉　小川　英雄
免本職補海軍艦政本部部員　海軍艦政本部出仕海軍機關大尉　水谷光太郎
兼補大和軍醫長　呉海軍港務部軍醫長兼呉豫備艦部軍醫長海軍軍醫少監　長岡秀四郎
免本職並兼職補見島軍醫長　相模軍醫長兼和泉軍醫長海軍大軍醫　三浦　藤吉
免兼職　金剛軍醫長兼見島軍醫長海軍大軍醫　寺本　義一
免本職補相模軍醫長兼和泉軍醫長　大和軍醫長海軍大軍醫　野上八十八
免本職補舞鶴海軍工廠會計部計算課長　出雲主計長海軍主計中監　安宅德太郎
補出雲主計長　海軍主計少監　津留　秀熊
舞鶴海軍工廠造機部長心得被仰付　海軍造船中監　高木太刀三郎
免横須賀鎭守府附補横須賀海軍工廠造船部部員　海軍造船中監　白井　頼吉
免本職補海軍艦政本部部員　海軍艦政本部出仕海軍造船大技士　野中　季雄
免横須賀鎭守府附補横須賀海軍工廠造船部部員兼海軍機關學校教官　海軍造船大技士　小田末次郎
免本職補横須賀海軍工廠造機部部員　横須賀海軍工廠檢査官海軍技師　喜多村彌太郎
補呉海軍工廠造船部部員　海軍技師　村野　報介
補呉海軍工廠造機部部員　海軍技師　佐藤雄太郎
補佐世保海軍工廠造船部部員　海軍技師　伊勢　幹
補舞鶴海軍工廠造船部副部員　海軍技師　常田壬太郎
補横須賀海軍工廠造機部副部員（以上四月十八日　海軍省）　海軍技師　鈴木　長雄

豫審掛ヲ命ス　水戸地方裁判所判事　河野　通貫
補三條區裁判所判事　新潟地方裁判所判事兼新潟區裁判所判事　廣島　一郎
補新潟地方裁判所判事兼新潟區裁判所判事　大分地方裁判所判事　出口　元久
九級俸下賜　三條區裁判所判事　廣島　一郎
退職ヲ命ス　三條區裁判所判事　阿川　深藏
依願免司法官試補　司法官試補　頼　久二郎
和歌山監獄詰ヲ命ス　典獄　佐藤　光二

甲府監獄詰ヲ命ス（以上四月十八日　司法省）　典獄　渡邊　武直
八級俸下賜　東京高等師範學校教授　中村久四郎
七級俸下賜　廣島高等師範學校教授　廣瀬爲四郎
　廣島高等師範學校教授　三宅少太郎
（各通）　廣島高等師範學校教授　菱沼　平治
九級俸下賜　廣島高等師範學校教諭　野上　源造
五級俸下賜　廣島高等師範學校教諭　岡上　愼吾
六級俸下賜　岡山醫學專門學校教授　片山　誠治
十一級俸下賜　大阪高等工業學校教授　西脇　安吉
十二級俸下賜（以上四月十七日　文部省）　鑛山監督署技師　前田　精明
四級俸下賜　鑛山監督署技師　谷村　艮太
仙臺鑛山監督署鑛業課長ヲ命ス（以上四月十七日　農商務省）
航路標識視察船羅州丸修繕工事監督ヲ命ス　航路標識管理所技師　中尾　昌濟
航路標識視察船羅州丸修繕工事竣工調書作成官吏ヲ命ス（以上四月十六日　遞信省）　航路標識管理所技師　中尾　昌濟
一級俸下賜　遞信技師　西　大助
七級俸下賜　遞信技師　佐橋　重恭
　遞信技師　眞柳　重俊
（各通）　遞信技師　村上兵太郎
鐵道局設計課勤務ヲ命ス
殘務調理ヲ命ス（以上四月十七日　同）　元遞信技師兼臨時鐵道國有準備局技師　渡邊信四郎
文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス（四月九日　關東都督府）　關東都督府通信事務官補　有田亥之吉
賜十二級俸（四月十七日　同）　關東都督府通信技師　手塚彌太郎
　京都市立美術工藝學校教諭　菊地常次郎
（各通）　京都市立美術工藝學校教諭　谷口樋之助
　京都市立美術工藝學校教諭　竹内　恆吉
十級俸下賜（四月十六日　京都府）
九級俸下賜（四月十六日　富山縣）　富山縣立農學校教授　上野　長雄
年俸九百圓下賜　廣島縣農業技師　神谷　凱藏
年俸六百六拾圓下賜（以上三月三十一日　廣島縣）　廣島縣農事試驗場技師　立花　通年
年俸千八百圓下賜（四月一日　同）　廣島縣衛生技師　鈴木　桓次
年俸七百圓下賜（四月八日　同）　廣島縣測候所技師　岡本　保佐

正誤

明治三十七年十月二十九日本欄七五一頁上段久米利喜藏、一昨三十八年四月六日同一七四頁上段内田助太郎ノ叙位ハ孰モ取消ス　宮内書記官

○宮廷録事

○謁見　獨逸國巡洋艦隊司令官海軍中將ブロイジング今般本邦ヘ來航ニ付キ敬意ヲ表スル爲メ旗艦「フユルスト、ビスマルク」號艦長海軍大佐ヴヰルケン、參謀長海軍少佐男爵フォン、ダルヴィック、ツー、リヒテンフヘルス、副長海軍少佐フォン、オーベルニッツ、參謀海軍大尉ヴヰット、副官海軍中尉クラウスハールノ五名ヲ率ヰ同國特命全權大使男爵ドクトル、ムム、フォン、シュワルツェンスタイン同伴昨十八日午前十時三十分參内　天皇陛下ニ謁見仰付ケラレタリ

○皇族發著　載仁親王殿下ハ御職務ヲ以テ一昨十七日御出發千葉縣下ヘ御出張アラセラレ呉ヘ御出張ノ依仁親王殿下、京都ヘ御旅行ノ同妃周子殿下ハ同日各、御歸京アラセラレタリ

○彙報

○官廳事項

○遞信省第二十年報摘要（昨十八日ノ續）

鐵道會議

鐵道會議ハ本年度ニ於テハ單ニ一回ニ過キサリキ卽チ三十八年十二月二十日ヲ以テ之ヲ召集シ卽日直ニ閉會セリ而シテ其諮詢事項ハ十三件トス

私設鐵道

鐵道ノ現況　鐵道會社ハ本年度ニ於テ一社解散シテ一社設立セラレタルヲ以テ其年度末現數ハ前年度末ト同シク三十有九社トス但シ其内未タ開業セサルモノ二社アルヲ以テ既ニ開業シタルハ其他ノ三十有七社ニ過キス而シテ其所屬線路長ハ新ニ免許狀ヲ下付セシモノ既設會社ニ二十四哩五十二鎖（資本金ハ此内五十鎖ニ對シテハ既ニ認可ヲ受ケタル株式資本金中ヨリ五万二千圓ヲ支出スヘキ筈又他ノ二十四哩二鎖ハ下ニ掲クル二十七哩三十九鎖ノ敷設ヲ短縮シ更ニ同線路ヲ延長線トシテ免許狀ヲ受ケタルモノナルニ因リ故ニ其資本金ヲ掲ケス）、新設會社ニ二十六哩二十五鎖其株式資本金二百三十万圓既設會社ニ於テ線路敷設ヲ短縮シタルモノ二十七哩三十九鎖、會社ノ解散ニ因リ免許狀ヲ返納シタルモノ四哩三十五鎖其株式資本金十五万圓此他既設會社ニ於ケル停車場位置ノ變更、線路改測等ノ結果トシテ線路長ニ短縮ヲ來セシモノ四十一鎖、未成線竣工其他ニ依リ異動ヲ生シ差引減少シタルモノ三十三鎖アリ又單ニ資本金ノミヲ增額シタルモノ二百三十五万圓、減額シタルモノ五十八万五千圓アルヲ以テ差引本年度ニ於テ免許線路長十八哩九鎖株式資本金三百九十一万五千圓ヲ增加シタリ隨テ本年度末ニ於テ現ニ免許狀ヲ受有スル私設鐵道ハ線路長三千五百三十七哩三十八鎖、株式資本金總額二億七千八百五万六千八百圓　其拂込額　二億二千六百六十六万六千四百九十二圓ニ達セリ（資本金總額及拂込額ハ共ニ認可額ニ據ル）

而シテ上記線路中本年度（以下總テ各社ノ決算年度ニ依ル）末マテニ既ニ運輸營業ヲ開始セルモノ三千二百四十七哩五十一鎖未タ開業ノ運ニ至ラサルモノ二百八十六哩十五鎖、停車場數千十四箇所アリ之ヲ前年度末ニ比スルニ線路長ニ十九哩十五鎖停車場數ニ十三箇所ヲ增加セリ又車輛ハ機關車千百二十三輛、客車三千六百七十一輛貨車一万八千九百四十一輛ニシテ之ヲ前年度末ニ比スルニ機關車ニ三十一輛、客車ニ六輛、貨車ニ千五百五十八輛ヲ增加シタリ而シテ創業以來本年度末マテニ支出シタル建設費ハ開業線ニ屬スルモノ二億五千百六十四万五百九十圓未開業線ニ屬スルモノ百十四万五千六百八十六圓合計二億五千二百七十八万六千二百七十六圓ニシテ其前年度末ヨリ增加セシコト九百八十五万七千八百七十六圓トス

然レトモ前記線路中ニハ遞信省ヘ貸付中ノモノ三哩五十二鎖アリ外ニ遞信省及陸軍省ヨリ借受中ノモノ四十哩十四鎖アリ停車場及車輛モ亦官私ノ間ニ互ニ貸借使用セルモノアリ殊ニ車輛ハ戰

第7138号　本文

第7138号　本文

第7138号 本文

○後備役編入　豫備陸軍歩兵中尉斗ヶ澤純也、同松本清一、同吉村三次郎、同仁科邦朔、同望月七平、同湖東喜治郎、同大畑良一、同伊東信一、同栗原賢雄、同鈴木猪之作、同田中橋次郎、同八太眞造、同近藤五雄、同高山逵、同輜重兵中尉河村竹八、同歩兵少尉鹽見義夫、同二等主計渡邊陽、同稻森長平、同二等軍醫日野靜、同牧戸泰藏、同三等藥劑正安香幾行ハ本月一日豫備役滿期ニ付キ孰モ後備役ト爲レリ（陸軍省）

○學生入隊　陸軍電信敎導大隊第三期士官學生トシテ本月十五日左ノ通入隊セリ

陸軍砲兵大尉　田中友之進	陸軍砲兵中尉　中島鐵也	陸軍工兵少尉　池田留吉
陸軍砲兵大尉　岩谷義功	陸軍砲兵中尉　有門周二	陸軍工兵少尉　梶兎毛吉
陸軍砲兵大尉　岩崎通敏	陸軍工兵少尉　加藤弘太	
陸軍砲兵中尉　妹尾保太	陸軍工兵少尉　猪俣鐐成	

陸軍電信敎導大隊第六期下士卒學生トシテ砲兵下士十四人、兵卒七十八人、工兵卒二百六十九人同日入隊セリ（以上陸軍省）

○生徒歸校　陸軍中央幼年學校豫科生徒ハ修學旅行ノタメ山梨縣甲府地方ヘ出張ノ處本月十五日歸校セリ（陸軍省）

○軍艦發著　各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ（海軍省）

艦名	月日	著	發	行先
比叡	四、一七		舞鶴	美保灣
宇治	同		上海	福岡
龍田	同		佐世保	鎭海灣
高雄	同	横須賀		
春雨	同	大湊		
赤城	同		營口	秦皇島
秋津洲	四、一七	上海		
明石	同一八	横須賀		
扶桑	同		津	横須賀
追風	同		舞鶴	
白雲 朝潮	同		二見	實

○學事

○學生卒業　東京帝國大學醫科大學醫學科學生左記百十一人ハ昨三十九年九月ヨリ去月マテノ間ニ卒業試問ニ及第シ醫學全科ヲ卒業セリ（文部省）

東京府	柿内	三郎
長野縣	熊谷	徹藏
東京府	宮下	左右輔
新潟縣	松澤	善二
長野縣	熊谷	岱藏
福井縣	筧	繁
山梨縣	川村	麟也
愛知縣	植村	尚清
千葉縣	野田	太市
山梨縣	内田	吉雄
靜岡縣	三浦	政太郎
東京府	栗本	又五郎
巖手縣	久慈	直太郎
和歌山縣	西川	義方
三重縣	野呂	良承
沖繩縣	寺島	清司
靜岡縣	疋田	通之助
埼玉縣	小山	憲佐
宮城縣	佐藤	悟郎
愛媛縣	越智	貞見
靜岡縣	北村	勝藏
東京府	高松	靜
群馬縣	齋藤	玉男
福井縣	高井	元之助
熊本縣	渡邊	晋
青森縣	八木澤	正雄
靜岡縣	飯田	英作
富山縣	長谷川	淳明
東京府	樫田	十次郎
東京府	西尾	祐一
兵庫縣	三浦	退次郎
東京府	大平	直治
佐賀縣	清水	由隆
東京府	棟方	定次
東京府	長谷部	言人
茨城縣	中村	舒
和歌山縣	前川	重一
長野縣	降幡	積
愛媛縣	高橋	通慶
愛知縣	那須	太郎
岡山縣	高杉	新一郎
北海道	高橋	政秀
大阪府	橋爪	賢次郎
埼玉縣	野口	秀一郎
岐阜縣	青木	龍雄
東京府	丹羽	繡吾
福井縣	吉田	繁
廣島縣	河野	衛
靜岡縣	武智	基造
長崎縣	原口	哲次
福島縣	幡	英二
神奈川縣	佐藤	充
東京府	實吉	純郎
香川縣	高橋	淺太郎
山口縣	松岡	百合八
埼玉縣	増田	二郎
巖手縣	石川	哲郎
新潟縣	山崎	省治
福井縣	竹内	琢磨
長野縣	清水	爲一
山口縣	中野	文治
長崎縣	松本	多喜馬
佐賀縣	天本	治
福岡縣	河村	正之
東京府	井上	逵一
千葉縣	澁野	太吉
愛知縣	坂口	勇
島根縣	河島	右一
靜岡縣	株田	秀雄
岐阜縣	森	清吉
岐阜縣	今井	金三郎
埼玉縣	榎本	基重
鳥取縣	吉田	將彦
福岡縣	山下	三郎
秋田縣	中川	順助
千葉縣	町山	治朗
山口縣	尾畑	政一
千葉縣	佐藤	信太郎
新潟縣	中野	等
千葉縣	守山	恒太郎
新潟縣	清水	喜鐵
岡山縣	野崎	藤三郎
福島縣	稻澤	二郎
神奈川縣	伊藤	賢三
廣島縣	竹尾	敬造
東京府	秦	日愛
長野縣	外垣	秀重
愛知縣	織田	保長
巖手縣	石井	虎秋
大分縣	近藤	勇二郎
大分縣	古城	憲治
青森縣	橋本	定五郎
宮崎縣	佐藤	榮
北海道	大竹	輝秋
島根縣	上垣	哲二
靜岡縣	伊藤	長治
千葉縣	吉田	昌治
山口縣	大岡	進
山形縣	岡田	恒夫
群馬縣	津久井	惣治郎
山形縣	圓山	廣俊
東京府	片山	逬次
宮城縣	山崎	精一
鹿兒島縣	山之内	孫兵衞
新潟縣	藤澤	高範
島根縣	楠田	義衞
栃木縣	大久保	鼎
大阪府	有澤	潤

（舊規程ニ依ルモノ）

長野縣	堀口	正文
大分縣	梶原	龍彦
千葉縣	長谷川	勝藏

○財政

○外國貿易月表抄　大藏省ノ調査ニ係ル去月中外國貿易月表抄左ノ如シ　去月二十一日及本月十二日本欄内參看（大藏省）

貨物輸出入

		三月 四十年	三月 三十九年	一月以降累計額 四十年	一月以降累計額 三十九年	一月以降累計額 三十八年
輸出	內國產	圓 三二、七〇三、七三六	圓 三五、〇六二、五三一	圓 九四、〇七七、六一二	圓 八五、九二一、七九四	圓 七一、三一七、七一三
	外國產	三七六、一〇六	四一二、八六九	七九九、三三六	一、〇三三、八三七	七一二、四四四
	計	三三、〇七九、八四二	三五、四八五、四〇〇	九四、八七六、九四八	八六、九五五、六三一	七二、〇三〇、一五七
輸入	外國產	四三、二七〇、六二一	四二、六六三、九二四	一二一、三六〇、一七三	一〇八、八九六、六五二	一三〇、五〇〇、四九一
	內國產	五〇、九五六	七七、八二七	二九三、七三一	一四七、九五五	一四〇、九四三
	計	四三、三二一、五七七	四二、七四一、七五一	一二一、六五三、九〇四	一〇九、〇四四、六〇七	一三〇、六四一、四三四
輸出入合計		七六、四〇一、四一九	七八、二二七、一五一	二一六、五三〇、八五二	一九六、〇〇〇、二三八	二〇二、六七一、五九一
輸入超過		一〇、二四一、七三五	七、二五六、三五一	二六、七七六、九五六	二二、〇八八、九七六	五八、六一一、二七七

金銀輸出入

		三月 四十年	三月 三十九年	一月以降累計額 四十年	一月以降累計額 三十九年	一月以降累計額 三十八年
輸出	金貨及金地金	一、六九〇、〇〇〇	二七四、六七〇	四、五四二、八六四	七、六七一、〇七九	五、一二二、三一三
	銀貨及銀地金	八一七	二三三、四二九	二、九一二	一、八六二、七四六	三八四、〇六八
	計	一、六九〇、八一七	五〇八、〇九九	四、五四五、七七六	九、五三三、八二五	五、五〇六、三八一
輸入	金貨及金地金	五〇七、七一三	一〇、九四〇、六一九	一、四五一、八六九	一三、一〇八、〇四六	一三、一六八、三三三
	銀貨及銀地金	一七一、〇二六	一、七八三、七五四	二一〇、四六四	四、九四六、二一一	二、〇七九、一〇一
	計	六七八、七三九	一二、七二四、三七三	一、六六二、三三三	一七、〇五四、二五七	一五、二四七、四三四
輸出入合計		二、三六九、五五六	一三、二三二、四七二	六、二〇八、一〇九	二六、五八八、〇八二	二〇、七五三、八一五
輸出超過		一、〇一二、〇七八	—	二、八八三、四四三	—	—
輸入超過		—	一二、二一六、二七四	—	七、五二〇、四三二	九、七四一、〇五三

貿易船舶出入

		三月 四十年 隻	噸	三月 三十九年 隻	噸	累計 四十年 隻	噸	累計 三十九年 隻	噸	累計 三十八年 隻	噸
入港	汽船	八八一	一、六二一、九九九	八二八	一、五五三、八七一	二、五一六	四、七一四、三三五	三、〇八一	三、九二四、一九六	一、七五二	三、三七〇、四五一
	帆船	一一二	六、一二八	一一六	八、九八四	四三七	二四、六四三	三八六	二五、二五七	二七六	一八、八七二
	計	九九三	一、六二八、一二七	九四四	一、五六二、八五五	二、九五三	四、七三八、九七八	三、四六七	三、九四九、四五三	二、〇二八	三、三八九、三二三
出港	汽船	九〇二	一、六五一、五二四	八七〇	一、六四九、七六六	二、五〇三	四、六五六、一九二	三、一一五	二、九五七、一四八	一、七二六	三、一九四、七三二
	帆船	一九八	七、六四六	一七四	五、二七六	四五〇	二二、〇七四	三五八	一七、六八八	四八二	一八、二八七
	計	一、一〇〇	一、六五九、一七〇	一、〇四四	一、六五五、〇四二	二、九五三	四、六七八、二六六	三、四七三	二、九七四、八三六	二、二〇八	三、二一三、〇一九

收税

	三月 四十年	三月 三十九年	累計 四十年	累計 三十九年	累計 三十八年
輸入税	圓 四、一六〇、七九二	圓 四、二五一、六六二	圓 一〇、六四三、五九三	圓 九、八五四、九四一	圓 七、四六九、六八四
噸税	四七、三三三	六一、七〇四	一三四、一五三	一四九、九六七	一二六、八九二
諸收入	三八、八四九	三〇、六六三	一〇五、四四四	八〇、六〇七	九九、四一八
計	四、二四六、九七四	四、三四四、〇二九	一〇、八八三、一九〇	一〇、〇八五、五一五	七、六九五、九九四

○酒類査定高　大藏省ノ調査ニ係ル昨三十九年十月ヨリ本年一月マテノ累計酒類査定石高左ノ如シ（大藏省）

稅務監督局	道府縣	清酒	濁酒	白酒	味淋	燒酎	計
札幌	北海道	石 六八、一七七	石 六二六	石 一〇四	石 一四	石 一〇七	石 六九、〇三〇
東京	東京	九、八三一	四、二六三	一、一四八	七	七八〇	一六、〇二九
	埼玉	五八、二三七	七八八	—	六七	—	五九、〇九三
	千葉	三九、九八八	五、〇二四	二八四	五、五三六	三〇七	五一、一四〇
	山梨	三三、四九一	七二	四	—	四五	三三、六一三
	計	一四一、五四九	一〇、一四八	一、四三七	五、六一〇	一、一三一	一五九、八七七
京都	京都	九三、三五二	四一	三二	三九〇	九九	九三、九一六
	滋賀	三八、六七九	三一	四	四二	四四	三八、八〇二
	計	一三二、〇三一	七二	三七	四三二	一四三	一三二、七一八
大阪	大阪	八八、四一七	—	九六	七七六	一七	八九、三〇七
	奈良	二八、九〇四	—	六	二八	一一五	二九、〇五五
	和歌山	四七、〇一五	七二	—	二一	八九	四七、一九九
	計	一六四、三三七	七三	一〇二	八二五	二二一	一六五、五六一
横濱	神奈川	一八、三一一	二、五九八	二〇四	—	四四	二一、一五八
	靜岡	四三、四〇四	二二六	四〇	三六	二六	四三、七三三
	計	六一、七一五	二、八二四	二四五	三六	七一	六四、八九二
神戸	兵庫	三五一、六七六	四五〇	二	四三三	六一八	三五三、一八二
	岡山	九〇、八五二	一	四	四〇	一三	九〇、九一一
	計	四四二、五二八	四五二	七	四七四	六三一	四四四、〇九四
長崎	長崎	三九、〇九一	八一九	三	—	七八三	四〇、六九八
	佐賀	五三、六四六	一九	—	—	—	五三、六六五
	計	九二、七三七	八三八	三	—	七八三	九四、三六四
長野	新潟	九二、四五六	一〇七	八六	四七	四九	九二、七四七
	長野	九七、九五八	—	—	—	一三	九七、九七二
	計	一九〇、四一五	一〇七	八六	四七	六二	一九〇、七一九
宇都宮	栃木	五〇、四一八	六八〇	—	—	—	五一、〇九八
	茨城	五四、九二七	一、四五九	二	—	—	五六、三九〇
	群馬	三八、四三四	四七八	—	一五	—	三八、九三〇
	計	一四三、七八一	二、六一八	二	一五	二	一四六、四一九
名古屋	愛知	八八、二三六	一九二	一一三	一四八	三六七	八九、〇五八
	三重	五二、八七九	三九七	一二	九三	四四八	五三、八三〇
	岐阜	四六、八八三	五	—	三	一三一	四七、〇二三
	計	一八七、九九九	五九四	一二五	二四五	九四八	一八九、九一三
仙臺	宮城	二七、三四七	一、六五六	三六	一〇	—	二九、〇五一
	巖手	二六、七八〇	一、七三六	一七六	一一	三	二八、七〇七
	福島	六〇、七四四	二一六	三九	—	二二	六一、〇二三
	計	一一四、八七二	三、六〇九	二五二	二一	二五	一一八、七八二
秋田	青森	三〇、五六五	一、〇四八	二九五	四	五	三一、九一九
	秋田	二七、六二一	九五七	一一	二四	三九	二八、六五三
	山形	三五、四〇五	一五一	三〇	—	二九	三五、六一八
	計	九三、五九一	二、一五七	三三七	二八	七四	九六、一九〇
金澤	石川	四五、〇五七	—	三	二四	一三	四五、一〇〇
	福井	三五、六七〇	—	五二	二五	二〇	三五、七六九
	富山	三四、四五二	三	一六	一	六〇	三四、五三五
	計	一一五、一七九	五	七二	五一	九四	一一五、四〇四
松江	島根	四四、二〇一	四	—	—	二	四四、二〇八
	鳥取	三〇、六九四	五	五	八	五〇	三〇、七六四
	計	七四、八九五	九	五	八	五三	七四、九七三
廣島	廣島	一一一、七九五	五	五四	八七	七八	一一二、〇二一
	山口	九二、六〇四	二二二	—	—	六	九二、八三四
	計	二〇四、四〇〇	二二七	五四	八七	八五	二〇四、八五五
丸龜	香川	二九、九九一	一	—	八	—	三〇、〇〇二
	徳島	三八、二四三	—	—	九	一二一	三八、三七四
	高知	四三、一四五	二〇七	—	—	五六	四三、四〇九
	愛媛	九三、八九三	七	—	—	一七	九三、九一八
	計	二〇五、二七二	二一六	一	一七	一九五	二〇五、七〇四
熊本	熊本	四二、九五五	一、五二六	—	—	三、六八一	四八、一六三
	福岡	一八三、〇三五	一、八九三	五	—	四六四	一八五、三九八
	大分	六〇、〇八九	五一	三七	—	三二二	六〇、五〇一
	計	二八六、〇七九	三、四七一	四三	—	四、四六七	二九四、〇六三
鹿兒島	鹿兒島	二、一三九	七四	—	—	二三、二四一	二五、四五五
	宮崎	一一、三一〇	八一	二	—	一一、五五六	二二、九五〇
	沖繩	—	—	—	—	—	—
	計	一三、四四九	一五六	二	—	三四、七九七	四八、四〇六
總計		二、七三二、九五五	二八、二一一	二、九二五	七、九一八	四三、八九九	二、八一五、九七二

（備考）石未滿ノ端數ハ切捨テタルヲ以テ計算符合セス

○産業

○米麥相場　去月下半月東京市米麥相場左ノ如シ　玄米及大麥ハ東京米穀問屋組合、白米ハ東京白米商同業組合ノ報告ニ據ル（東京府）

日別		玄米（一石ニ付キ）上	中	下	白米（一石ニ付キ）一等	二等	三等	四等	五等	外國白米（一石ニ付キ）上	中	下	大麥一石ニ付キ代價
		圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓
十六日	無砂搗	一六•九五〇	一五•八七〇	一四•四九〇	二五•六四〇	二四•三九〇	二三•二六〇	二一•二八〇	二〇•〇〇〇	一八•一八〇	一六•六七〇	一四•七一〇	五•六九〇
	混砂搗				二三•八一〇	二二•八三〇	二一•七四〇	二〇•〇〇〇	一八•八七〇				
十七日	無砂搗	一六•九五〇	一五•八七〇	一四•四九〇	二五•六四〇	二四•三九〇	二三•二六〇	二一•二八〇	二〇•〇〇〇	一八•一八〇	一六•六七〇	一四•七一〇	五•六九〇
	混砂搗				二三•八一〇	二二•七三〇	二一•七四〇	二〇•〇〇〇	一八•八七〇				
十八日	無砂搗	一六•九五〇	一五•八七〇	一四•四九〇	二五•六四〇	二四•三九〇	二三•二六〇	二一•二八〇	二〇•〇〇〇	一八•一八〇	一六•六七〇	一四•七一〇	五•五六〇
	混砂搗				二三•八一〇	二二•七三〇	二一•七四〇	二〇•〇〇〇	一八•八七〇				
十九日	無砂搗	一六•九五〇	一五•八七〇	一四•四九〇	二五•六四〇	二四•三九〇	二三•二六〇	二一•二八〇	二〇•〇〇〇	一八•一八〇	一六•六七〇	一四•七一〇	五•五六〇
	混砂搗				二三•八一〇	二二•七三〇	二一•七四〇	二〇•〇〇〇	一八•八七〇				

二十日	一六・九五〇	一五・八七〇	一四・四九〇	二五・六四〇	二三・八一〇	二四・三九〇	二二・七三〇	二三・二六〇	二一・七四〇	二一・二八〇	二〇・〇〇〇	二〇・〇〇〇	一八・八七〇	一八・一八〇	一六・六七〇	一四・七一〇	五・五六〇
二十一日	一六・九五〇	一五・八七〇	一四・四九〇	二五・六四〇	二三・八一〇	二四・三九〇	二二・七三〇	二三・二六〇	二一・七四〇	二一・二八〇	二〇・〇〇〇	二〇・〇〇〇	一八・八七〇	一八・一八〇	一六・六七〇	一四・七一〇	五・五六〇
二十二日	一六・九五〇	一五・八七〇	一四・四九〇	二五・六四〇	二三・八一〇	二四・三九〇	二二・七三〇	二三・二六〇	二一・七四〇	二一・二八〇	二〇・〇〇〇	二〇・〇〇〇	一八・八七〇	一八・一八〇	一六・六七〇	一四・七一〇	五・五六〇
二十三日	一六・九五〇	一五・八七〇	一四・四九〇	二五・六四〇	二三・八一〇	二四・三九〇	二二・七三〇	二三・二六〇	二一・七四〇	二一・二八〇	二〇・〇〇〇	二〇・〇〇〇	一八・八七〇	一八・一八〇	一六・六七〇	一四・七一〇	五・五六〇
二十四日	一六・九五〇	一五・八七〇	一四・四九〇	二五・六四〇	二三・八一〇	二四・三九〇	二二・七三〇	二三・二六〇	二一・七四〇	二一・二八〇	二〇・〇〇〇	二〇・〇〇〇	一八・八七〇	一八・一八〇	一六・六七〇	一四・七一〇	五・五六〇
二十五日	一六・九五〇	一五・八七〇	一四・四九〇	二五・六四〇	二三・八一〇	二四・三九〇	二二・七三〇	二三・二六〇	二一・七四〇	二一・二八〇	二〇・〇〇〇	二〇・〇〇〇	一八・八七〇	一八・一八〇	一六・六七〇	一四・七一〇	五・五六〇
二十六日	一六・九五〇	一五・八七〇	一四・四九〇	二五・六四〇	二三・八一〇	二四・三九〇	二二・七三〇	二三・二六〇	二一・七四〇	二一・二八〇	二〇・〇〇〇	二〇・〇〇〇	一八・八七〇	一八・一八〇	一六・六七〇	一四・七一〇	五・五六〇
二十七日	一六・九五〇	一五・八七〇	一四・四九〇	二五・六四〇	二三・八一〇	二四・三九〇	二二・七三〇	二三・二六〇	二一・七四〇	二一・二八〇	二〇・〇〇〇	二〇・〇〇〇	一八・八七〇	一八・一八〇	一六・六七〇	一四・七一〇	五・五六〇
二十八日	一六・九五〇	一五・八七〇	一四・四九〇	二五・六四〇	二三・八一〇	二四・三九〇	二二・七三〇	二三・二六〇	二一・七四〇	二一・二八〇	二〇・〇〇〇	二〇・〇〇〇	一八・八七〇	一八・一八〇	一六・六七〇	一四・七一〇	五・五六〇
二十九日	一六・九五〇	一五・八七〇	一四・四九〇	二五・六四〇	二三・八一〇	二四・三九〇	二二・七三〇	二三・二六〇	二一・七四〇	二一・二八〇	二〇・〇〇〇	二〇・〇〇〇	一八・八七〇	一八・一八〇	一六・六七〇	一四・七一〇	五・五六〇
三十日	一六・九五〇	一五・八七〇	一四・四九〇	二五・六四〇	二三・八一〇	二四・三九〇	二二・七三〇	二三・二六〇	二一・七四〇	二一・二八〇	二〇・〇〇〇	二〇・〇〇〇	一八・八七〇	一八・一八〇	一六・六七〇	一四・七一〇	五・五六〇
三十一日	一六・九五〇	一五・八七〇	一四・四九〇	二五・六四〇	二三・八一〇	二四・三九〇	二二・七三〇	二三・二六〇	二一・七四〇	二一・二八〇	二〇・〇〇〇	二〇・〇〇〇	一八・八七〇	一八・一八〇	一六・六七〇	一四・七一〇	五・五六〇
平均	一六・九五〇	一五・八七〇	一四・四九〇	二五・六四〇	二三・八一〇	二四・三九〇	二二・七三〇	二三・二六〇	二一・七四〇	二一・二八〇	二〇・〇〇〇	二〇・〇〇〇	一八・八七〇	一八・一八〇	一六・六七〇	一四・七一〇	五・五八〇
前年同期平均	一四・八九〇	一四・二五〇	一三・六六〇	二一・六八〇	二〇・三六〇	二〇・二三〇	一九・三六〇	一九・九五〇	一八・八二〇	一九・一〇〇	一八・〇八〇	一八・四八〇	一七・五一〇	一五・一二〇	一三・六八〇	一二・三三〇	四・七二〇
比較 高	二・〇六〇	一・六二〇	八三〇	三・九六〇		四・一六〇		三・三一〇		二・一八〇		一・五二〇		三・〇六〇	二・九九〇	二・三八〇	八六〇
比較 低	—	—	—	—		—		—		—		—		—	—	—	—
比較 高					三・四五〇		三・三七〇		二・九二〇		一・九二〇		一・三六〇				
比較 低					—		—		—		—		—				

○東京米穀取引所定期賣買高　東京米穀取引所ニ於ケル去月下半月定期米賣買石數竝ニ一石平均直段左ノ如シ卽チ賣買石數平均三万四千八百九十石ニシテ之ヲ本年二月下半月ノ平均三万三千百六十石ニ比スレハ千七百三十石ヲ增セリ（東京米穀取引所ノ報告ニ據ル）（東京府）

日別	賣買石數 三月限	四月限	五月限	合計	一石平均直段 三月限	四月限	五月限
十六日	石 六、二〇〇	石 一、六〇〇	石 三二、五〇〇	石 四〇、三〇〇	圓 一六・二四〇	圓 一六・五八〇	圓 一七・〇五〇
十七日・十八日	三、六〇〇	二、〇〇〇	二一、七〇〇	二七、三〇〇	一六・三四〇	一六・六七〇	一七・〇三〇
十九日	四、九〇〇	一、九〇〇	三五、二〇〇	四二、〇〇〇	一六・一九〇	一六・五〇〇	一六・九四〇
二十日	四、六〇〇	一、二〇〇	一八、七〇〇	二四、五〇〇	一六・一四〇	一六・四五〇	一六・九三〇
二十一日	五、三〇〇	四、〇〇〇	四五、三〇〇	五四、六〇〇	一六・〇六〇	一六・二八〇	一六・八八〇
二十二日・二十三日	八、四〇〇	四、六〇〇	二八、八〇〇	四一、八〇〇	一六・〇六〇	一六・三五〇	一六・八一〇
二十四日・二十五日	三、四〇〇	二、一〇〇	二三、〇〇〇	二八、五〇〇	一六・〇一〇	一六・三三〇	一六・七七〇
二十六日	五、三〇〇	四、六〇〇	二〇、六〇〇	三〇、五〇〇	一六・〇〇〇	一六・三一〇	一六・七三〇
二十七日	四、三〇〇	三、〇〇〇	一六、九〇〇	二四、二〇〇	一五・九八〇	一六・三三〇	一六・七六〇
二十八日	七、二〇〇	三、一〇〇	一六、九〇〇	二七、二〇〇	一五・九四〇	一六・三〇〇	一六・七六〇
二十九日	一三、九〇〇	八、四〇〇	二五、〇〇〇	四七、三〇〇	一五・九三〇	一六・二九〇	一六・七四〇
三十日・三十一日	—	二、七〇〇	二一、六〇〇	二四、三〇〇	—	一六・二六〇	一六・七〇〇
合計	六七、一〇〇	三九、二〇〇	三〇六、二〇〇	四一二、五〇〇	—	—	—
平均	六、一〇〇	三、二七〇	二五、五二〇	三四、八九〇	一六・〇七〇	一六・四〇〇	一六・八四〇

○深川倉庫在米高　東京廻米問屋市場ニ於テ調査セル去月下半月深川倉庫在米高竝ニ輸出入額左ノ如シ（△印ハ減）（東京府）

日別	持越高 内國米	持越高 外國米	輸出高 内國米	輸出高 外國米	輸入高 内國米	輸入高 外國米	差引現在高 内國米	差引現在高 外國米
十六日	俵 一、五六九、八五〇	袋 一二一、五八五	俵 一四、九五〇	袋 六二三	俵 五、三九四	袋 —	俵 一、五六〇、二九四	袋 一二〇、九六二
十七日・十八日	一、五六〇、二九四	一二〇、九六二	一九、六四七	八一六	一六、六一九	—	一、五五七、二六六	一二〇、一四六
十九日	一、五五七、二六六	一二〇、一四六	一五、八八八	七八五	一〇、七六五	二、〇八四	一、五五二、一四三	一二一、四四五
二十日	一、五五二、一四三	一二一、四四五	一五、七八〇	一、〇一九	三三、六八二	一、五二七	一、五七〇、〇四五	一二一、九五三
二十一日	一、五七〇、〇四五	一二一、九五三	一一、七三〇	一、六一二	四七五	—	一、五五八、七九〇	一二〇、三四一
二十二日・二十三日	一、五五八、七九〇	一二〇、三四一	一二、〇一一	八〇三	三、六八八	—	一、五五〇、四六七	一一九、五三八
二十四日・二十五日	一、五五〇、四六七	一一九、五三八	九、二九七	六三五	五四六	—	一、五四一、七一六	一一八、九〇三
二十六日	一、五四一、七一六	一一八、九〇三	九、〇八五	八三一	六二、六一七	三、〇七〇	一、五九五、二四八	一二一、一四二
二十七日	一、五九五、二四八	一二一、一四二	一四、九四八	一、二七三	一四、〇七〇	八一三	一、五九四、三七〇	一二〇、六八二
二十八日	一、五九四、三七〇	一二〇、六八二	一六、六一四	九二八	一三、三三七	—	一、五九一、〇九三	一一九、七五四
二十九日	一、五九一、〇九三	一一九、七五四	二〇、五五五	一、一四四	一七、四二五	—	一、五八七、九六三	一一八、六一〇
三十日・三十一日	一、五八七、九六三	一一八、六一〇	一〇、六八一	七〇二	八、〇八五	—	一、五八五、三六七	一一七、九〇八
合計	—	—	一七一、一八六	一一、一七一	一六六、七〇三	七、四九四	—	—
二月下半月合計	—	—	一五八、〇六二	一一、九二八	一九六、四九八	五、三三七	—	—
比較增減	—	—	一三、一二四	△七五七	△二九、七九五	二、一五七	—	—

○鑛業事項　鑛業法ニ依リ處分シタルモノ左ノ如シ（農商務省）

試掘許可

登錄番號	鑛區所在地	鑛種	面積	鑛業權者住所氏名	許可及登錄ノ日	事由
島根試登錄第五十八號	飯石郡頓原村、來島村地内	銀、銅、亞鉛	一一九、五九一	島根縣簸川郡杵築町 眞鍋仙造	三、五	試掘願許可
兵庫試登錄第三十五號	神崎郡粟賀村地内	硫化鐵	七四、〇二四	兵庫縣神崎郡川邊村 藤原孫太郎外一人	三、五	同
奈良試登錄第三十三號	吉野郡野迫川村地内	銅	四二、六二五	奈良縣宇智郡五條町 堀内猪十郎外二人	三、五	同
三重試登錄第三十四號	志摩郡鳥羽町地内	同	四五、七五〇	三重縣志摩郡加茂村 釜谷學太郎外二人	三、五	同
福井試登錄第三十號	大野郡北郷村地内	銀、銅、鉛	三〇一、三五四	福井縣大野郡北郷村 石川石松	三、六	同
福井試登錄第三十一號	同	同	一〇九、七八二	同上	三、六	同
岡山試登錄第百十七號	英田郡江見村地内	銅	一八一、五三九	岡山縣英田郡江見村 安東藤右衛門	三、六	同

岡山試登錄第百十八號	後月郡芳井村、明治村地内	銀、銅	三二、三九一	同縣後月郡芳井村 藤本庄作	三、六	同
高知試登錄第三十號	吾川郡下八川村、小川村地内	銅	六〇、〇〇〇	高知縣安藝郡奈半利村 中島永次郎	三、六	同
島根試登錄第五十九號	簸川郡荒木村、杵築町地内	銀、銅、亞鉛	二〇八、二三八	島根縣簸川郡西濱村 石飛才次郎	三、六	同
奈良試登錄第三十四號	南葛城郡葛村、葛城村地内	銀、銅	四五〇、六七四	奈良縣北葛城郡高田町 上田龜太郎外六人	三、六	同
京都試登錄第六十四號	南桑田郡宮前村地内	滿俺	二六、八二四	京都府南桑田郡稗田野村 大石猪太郎	三、七	同
愛媛試登錄第九十四號	西宇和郡三机村、四ツ濱村地内	銅	五九三、三六六	愛媛縣西宇和郡川之石村 矢野莊三郎	三、七	同
島根試登錄第六十號	那賀郡大麻村地内	銀、銅、滿俺	二三〇、四五一	福岡縣遠賀郡若松町 加藤柳次郎	三、七	同
兵庫試登錄第三十六號	養父郡西谷村地内	銀、銅	二五七、三四二	大阪市東區北濱四丁目 矢野莊三郎	三、七	同
愛媛試登錄第九十五號	温泉郡湯山村地内	金、銀	四二四、五九二	愛媛縣伊豫郡岡田村 野澤榮次郎	三、八	同
愛媛試登錄第九十六號	宇摩郡土居村、富郷村地内	安質母尼	四七六、九〇〇	東京市本郷區根津宮永町 田中榮八郎	三、八	同
岡山試登錄第百十九號	眞庭郡川西村地内	滿俺	八六、二〇〇	神戸市北長狹通六丁目 竹村三郎	三、八	同
岡山試登錄第百二十號	御津郡新山村地内	銀、銅、亞鉛	二〇二、四三六	岡山縣眞庭郡津田村 佐美英二	三、八	同
徳島試登錄第三十六號	麻植郡木屋平村地内	銅	五六〇、二四五	徳島縣麻植郡木屋平村 西宇平	三、八	同
富山試登錄第十五號	氷見郡八代村、阿尾村地内	石炭	五二九、四五二	愛知縣愛知郡豐明村 伊藤牛兵衛	三、八	同
鳥取試登錄第十號	東伯郡古布庄村地内	銅、水銀	七五六、七七二	鳥取縣日野郡金澤村 本庄藤次郎外一人	三、八	同
兵庫試登錄第三十七號	養父郡西谷村地内	銀、銅	八一、八五〇	兵庫縣出石郡松枝町 藤井喜三郎外一人	三、八	同
愛媛試登錄第九十七號	宇摩郡土居村地内	銅	二七一、九四六	愛媛縣西宇和郡川之石村 宇都宮壯十郎外一人	三、九	同
愛媛試登錄第九十八號	宇摩郡富郷村地内	安質母尼	一五五、八〇八	同縣宇摩郡別子山村 上住太郎	三、九	同
鳥取試登錄第十一號	岩美郡蒲生村地内	石油	一二二、八三五	鳥取市本町二丁目 木村安藏	三、九	同
三重試登錄第三十五號	員辨郡南石加村地内	銀、銅	三九五、一二五	岐阜縣安八郡大垣町 日下部庄吉外一人	三、九	同
奈良試登錄第三十五號	宇陀郡榛原町地内	石炭	四〇九、一九八	奈良縣宇陀郡伊那佐村 田中留三郎外一人	三、九	同
和歌山試登錄第四十七號	西牟婁郡和深村地内	銅	五二〇、八一七	東京市日本橋區坂本町 田中銀之助外一人	三、一一	同
和歌山試登錄第四十八號	東牟婁郡玉置口村地内	銀、銅	六〇、七八九	和歌山縣東牟婁郡新宮町 松江武二郎	三、一一	同
和歌山試登錄第四十九號	東牟婁郡下里村地内	銅	一一三、〇二九	同郡下里村 脇地捨之助	三、一一	同
和歌山試登錄第五十號	有田郡岩倉村地内	銅、硫化鐵	一一六、〇二四	大阪市東區農人橋一丁目 櫻田甫外一人	三、一一	同
石川試登錄第六十二號	鹿島郡豐川村、熊木村地内	燐	三五三、五五六	和歌山縣西牟婁郡田邊町 高川龍吉	三、一一	同
愛媛試登錄第九十九號	西宇和郡喜須來村地内	銅	一七八、五六七	愛媛縣西宇和郡喜須來村 清家信晴外二人	三、一一	同
高知試登錄第三十一號	幡多郡西上山村地内	安質母尼	一一〇、六三八	同縣喜多郡内子町 町田久太郎	三、一一	同
兵庫試登錄第三十八號	城崎郡長井村地内	銅	四八、四三五	福岡縣門司市字馬場 江頭友三外一人	三、一一	同
奈良試登錄第三十六號	吉野郡十津川村地内	同	二一六、八九二	奈良縣吉野郡天川村 南伊八外一人	三、一一	同
兵庫試登錄第三十九號	川邊郡東谷村地内	銀、銅	四四、一七八	大阪市東區南新町二丁目 澤田直一外一人	三、一二	同
三重試登錄第三十六號	阿山郡島ヶ原村地内	亞炭	一一三、八〇三	同市南區木津三島町 松井定一郎	三、一二	同
和歌山試登錄第五十一號	伊都郡見好村地内	銅、硫化鐵	一、〇〇〇、〇〇〇	東京府北豐島郡瀧野川村 高木武雄	三、一二	同
愛媛試登錄第百號	温泉郡湯山村地内	金、銀	七四、三八八	松山市大字出淵町一丁目 小田頼寛外二人	三、一二	同
京都試登錄第六十五號	船井郡檜山村地内	滿俺	三四、四九〇	神戸市海岸通六丁目 森田靜夫	三、一三	同
大阪試登錄第十一號	豐能郡細河村地内	銀、銅	二〇、六二五	大阪市南區難波元町二丁目 高田實	三、一三	同
高知試登錄第三十二號	安藝郡畑山村地内	銅	二九、〇九九	愛媛縣西宇和郡宮内村 宇都宮藤平	三、一三	同
高知試登錄第三十三號	土佐郡大川村地内	同	五五、九七五	大阪市西區南堀江下通三丁目 蝶野幸吉	三、一三	同
愛媛試登錄第百一號	西宇和郡宮内村、日土村地内	同	六〇六、〇五八	愛媛縣西宇和郡川之石村 矢野小十郎	三、一三	同
岡山試登錄第百二十一號	眞庭郡津田村地内	銅、亞鉛	一九、七五七	岡山縣川上郡吹屋町 赤木辰三郎	三、一三	同
岡山試登錄第百二十二號	後月郡三原村地内	銅	七四、八九六	廣島市堺町一丁目 瀨尾嘉助	三、一三	同
岡山試登錄第百二十三號	苫田郡高田村地内	金、銀、銅、鉛	二二八、八二三	京都府紀伊郡伏見町 馬場百輔外一人	三、一三	同
徳島試登錄第三十七號	三好郡三繩村地内	銅、硫化鐵	七一六、九二四	東京府北豐島郡瀧ノ川村 高木武雄	三、一三	同

第7138号　本文

第7138号 本文

徳島試登録第三十八號	名西郡鬼籠野村地内	亞鉛	一一二、四七四	徳島縣麻植郡山瀬村 平野鍋吉外一人	三、一三	同
京都試登録第六十六號	船井郡西本梅村地内	金、銀、銅	二七四、八二五	京都府船井郡園部町 船越重助外一人	三、一四	同
兵庫試登録第四十號	養父郡南谷村地内	銀、銅、鉛	五二八、二〇〇	山口縣厚狭郡須恵村 西川虎吉	三、一四	同
愛媛試登録第百二號	伊豫郡佐禮谷村、中山村、上灘村地内	銅	八八一、二〇〇	徳島市大字寺島町 藤山鉦公	三、一四	同
石川試登録第六十四號	羽咋郡北莊村、中莊村、北大海村地内	金、銀	七六一、六一六	神戸市山本通三丁目 鬼塚榮次郎	三、一五	同
愛媛試登録第百三號	上浮穴郡浮穴村地内	銅	一九〇、一六六	愛媛縣喜多郡平野村 大藤健一郎	三、一五	同
三重試登録第三十七號	桑名郡古美村地内	亞炭	一〇〇、〇六二	愛知縣愛知郡猪高村 加藤小三郎	三、一五	同
滋賀試登録第十四號	甲賀郡土山村地内	滿俺	三一、九六二	大阪市北區天満橋筋七丁目 横本竹次郎	三、一五	同
兵庫試登録第四十一號	川邊郡多田村地内	銀、銅	七九、〇五七	兵庫縣川邊郡中谷村 仁部鄕三外一人	三、一六	同
兵庫試登録第四十二號	出石郡高橋村地内	鐵	四一八、九二四	福井縣南條郡武生町 高橋環吉	三、一六	同
福井試登録第三十二號	今立郡味眞野村地内	銀、銅、亞鉛	八一〇、九六二	東京市芝區伊皿子町 肥田景之外一人	三、一六	同
和歌山試登録第五十二號	東牟婁郡小口村地内	銅	二〇九、九六〇	和歌山縣東牟婁郡三津ノ村 久保清五郎	三、一六	同
高知試登録第三十四號	香川郡池川村地内	金、銀、銅、亞鉛	三八四、七三一	大阪市北區源藏町 上原傳右衛門	三、一八	同
高知試登録第三十五號	幡多郡西上山村地内	安質母尼	五五、四五一	愛媛縣喜多郡内子町 町田久太郎外一人	三、一八	同
石川試登録第六十五號	鹿島郡西島村地内	滿俺、燐	二九九、五五五	石川縣鹿島郡中島村 米谷義松外一人	三、一八	同
福井試登録第三十三號	今立郡上池田村、南條郡北杣山村地内	銀、鉛、亞鉛	二一九、八〇〇	京都府加佐郡新舞鶴町 後藤清	三、一八	同
三重試登録第三十八號	南牟婁郡入鹿村地内	銀、銅	二五一、〇四四	和歌山縣東牟婁郡九重村 宇井賢次郎	三、一八	同
愛媛試登録第百四號	東宇和郡高山村、西宇和郡三島村地内	滿俺	三〇四、六三四	愛媛縣西宇和郡三瓶村 朝田善兵衛	三、一九	同
石川試登録第六十六號	鹿島郡西島村地内	燐	八五、四七八	兵庫縣加古郡別府村 多木久米次郎	三、二〇	同
滋賀試登録第十五號	高島郡三谷村地内	銀、銅	一〇〇、四七九	京都市上京區木屋町二條南入上樵木町 浦田藤三郎	三、二二	同
奈良試登録第三十七號	吉野郡天川村地内	鐵	五二七、五九三	東京市芝區通新町 下村晰吉	三、二三	同
愛媛試登録第百五號	北宇和郡成妙村地内	滿俺	八七、〇一七	愛媛縣北宇和郡成妙村 太宰宗治外一人	三、二三	同
岡山試登録第百二十四號	後月郡井原町、出部村、高屋村地内	銅	八三一、〇四一	大阪市東區備後町四丁目 梅原德治郎	三、二三	同
三重試登録第三十九號	南牟婁郡上川村地内	同	一〇二、六五六	和歌山縣東牟婁郡新宮町 玉置隆彦	三、二三	同
和歌山試登録第五十三號	日高郡川上村地内	安質母尼	三〇五、六二八	三重縣南牟婁郡西山村 小林せん	三、二三	同
廣島試登録第四十三號	御調郡上川邊村、市村地内	金、銅、硫化鐵	二〇九、〇〇七	兵庫縣朝來郡生野町 淺田貞次郎	三、二三	同

○特許、商標專用權並實用新案權讓渡等　特許、商標專用權並ニ實用新案權ヲ讓渡セシモノ等左ノ如シ（農商務省）

特許讓渡

特許番號	讓渡範圍	登録年月日	讓渡人		讓受人	
六〇三九・五二二七	全部	四〇、三、三〇	静岡縣	池谷七藏	静岡縣	日本形染株式會社
九二三七・五〇八九	同	四〇、四、一	東京府	大川嘉助	東京府	長野鐵吉
一一四六九	同	四〇、四、八	同	淺谷寛恂二	同	稲村正兵衛
六三五六	持分	四〇、四、六	大阪府	和泉萬吉	大阪府	龜岡善兵衛

同共有

特許番號	共有範圍	登録年月日	特許證主		共有者	
一一六八九	全部	四〇、四、四	東京府	原田清次	東京府	岩崎清春

同相續

特許番號	相續範圍	登録年月日	被相續人		相續人	
三〇九六	全部	四〇、四、四	大阪府	中川邦太郎	大阪府	中川加慈
五五七一	同	四〇、四、八	東京府	熊谷強松	東京府	熊谷素一

商標專用權讓渡

登録番號	讓渡範圍	登録年月日	讓渡人		讓受人	
一一四二二	全部	四〇、四、一	愛知縣	淺井重平	兵庫縣	瓦燧合資會社
一八六六四	同	四〇、四、一	大阪府	野々村藤助	大阪府	野々村正太郎
一八一〇六	同	四〇、四、一	同	同	同	同
一九〇五八	同	四〇、四、一	同	同	同	同
一五三四八	同	四〇、四、一	同	同	同	同
一五四四三	同	四〇、四、一	同	同	同	同
一五八九三	同	四〇、四、一	同	同	同	同
二一九六六	同	四〇、四、一	同	同	同	同
一五八二八	同	四〇、四、一	同	同	同	三好鹿藏
二一五三一	同	四〇、四、一	同	同	同	同
二一三五〇	同	四〇、四、一	同	同	同	同
一七四四〇	同	四〇、四、一	同	同	同	同
一七〇五五	同	四〇、四、一	同	同	同	同
一七〇五四	同	四〇、四、一	同	同	同	同
二六八二三三・二六八二三一	同	四〇、四、一	獨逸國	グスタフシユワン、ボイゼル	米國	フランシス、キヤセル、ブラウン

二八五八五	同	四〇、四、一	東京府	アンナ、マリア、ホール	東京府	ウオルター、オーガスタス、デハビランド
二六〇四六・二一六六六	同	四〇、四、二	大阪府	野々村藤助	大阪府	野々村正太郎
二六四三六・二六七六七	同	四〇、四、二	兵庫縣	安田淺吉	臺灣	黄滄汀
二六六四三	同	四〇、四、四	大阪府	黒松勇藏	大阪府	岩井勝次郎
二一五三〇	同	四〇、四、四	徳島縣	松本一作	徳島縣	富松武助
二五八一五	同	四〇、四、四	大阪府	合名會社岡本染料店外一人	兵庫縣	合名會社「カール、ローデ、ウンド、コムパニー」
二六九三五	同	四〇、四、六	同	鵜田勝三	東京府	合資會社双輪商會
二三八六四・二三九三一	同	四〇、四、八	廣島縣	福田喜重	同	長瀬富郎
一九九五一	同	四〇、四、八	大阪府	上塚萬次郎	兵庫縣	池田豐三郎

同相續

登録番號	相續範圍	登録年月日	被相續人		相續人	
一二七二七	全部	四〇、四、六	兵庫縣	増本藤次郎	兵庫縣	増本藤次郎
一二九九二	同	四〇、四、六	同	同	同	同
一五二五五	同	四〇、四、六	同	同	同	同
一六〇三一	同	四〇、四、六	同	同	同	同
一六五四九	同	四〇、四、六	同	同	同	同
一八三五四	同	四〇、四、六	同	同	同	同
二〇七二九	同	四〇、四、六	同	同	同	同
二五四二七	同	四〇、四、六	同	同	同	同
二七二二四	同	四〇、四、六	同	同	同	同
二七五五五	同	四〇、四、六	同	同	同	同
二八四〇六	同	四〇、四、六	同	同	同	同
二八四〇七	同	四〇、四、六	同	同	同	同

實用新案權讓渡

登録番號	讓渡範圍	登録年月日	讓渡人		讓受人	
三七九六	持分	四〇、三、三〇	大阪府	岩松鶴松	大阪府	琴谷章二
三三〇六	全部	四〇、三、三〇	同	山内嘉平次	同	川添銀藏
三三〇九	制限付	四〇、四、六	群馬縣	小宮源三郎	埼玉縣	永井行藏
三二〇九	同	四〇、四、四	茨城縣	坂本榮次	群馬縣	小宮源三郎
四一五二	全部	四〇、四、二	東京府	野呂彦太郎	東京府	中村忠吉
三七二一	同	四〇、四、六	大分縣	林喜兵衛	同	山本助一
一八二一	同	四〇、四、八	東京府	山徳信義	大阪府	三平株式會社

同共有

登録番號	共有範圍	登録年月日	登録證主		共有者	
四七七九・三九六〇	全部	四〇、四、四	大阪府	山本莊次郎	大阪府	中村治太郎外一人

同實施許諾

登録番號	許諾範圍	登録年月日	登録證主		實施者	
一八九	全部	四〇、四、六	三重縣	藤村六郎左衛門	香川縣	三谷永治

○通運

○定期航海及寄港命令　今般浦潮斯德直航線外二線定期航海、大連線定期航海、木浦外四港寄港及大連外一港寄港ニ付キ夫々命令書ヲ交付シタリ其要項左ノ如シ（遞信省）

一　浦潮斯德直航線

（イ）航路及寄港地
敦賀浦潮斯德間
寄港地ナシ

（ロ）航海度數
毎週一回以上一箇年四十八回以上發船

（ハ）使用船（明治四十年四月現在以下同シ）
開城丸

（ニ）命令期間
明治四十年四月一日ヨリ同四十三年三月三十一日ニ至ル三箇年間

（ホ）受命者
大阪商船株式會社

二　浦潮斯德廻航線

（イ）航路及寄港地
甲線　小樽ヲ發シ浦潮斯德、小樽及函館ニ寄港シテ小樽ニ著ス
乙線　小樽ヲ發シ浦潮斯德、七尾及新潟ニ寄港シテ小樽ニ著ス

（ロ）航海度數
甲線　十一月及三月ハ毎月二回以上、十二月及二月ハ毎月一回以上、四月ヨリ十月マテハ毎月一回以上、一箇年十四回以上發船
乙線　四月ヨリ十月マテ毎月一回以上一箇年八回以上發船

（ハ）使用船
交通丸

（ニ）命令期間
明治四十年四月一日ヨリ同四十三年三月三十一日ニ至ル三箇年間

（ホ）受命者
大阪商船株式會社

三　九春古丹線

（イ）航路及寄港地
函館九春古丹間
往航函館ヲ發シ小樽、九春古丹及「マウカ」ニ寄港シテ九春古丹ニ著シ復航九春古丹ヲ發シ小樽ニ寄港シテ函館ニ著ス

（ロ）航海度數
四月ハ三回以上、五月ヨリ十一月マテハ毎月五回以上、十二月ハ二回以上、一箇年四十回以上發船

（ハ）使用船
上川丸、高松丸

（ニ）命令期間
明治四十年四月一日ヨリ同四十三年三月三十一日ニ至ル三箇年間

（ホ）受命者
日本郵船株式會社

四　大連線

（イ）航路及寄港地
神戸大連間
往復航トモ門司ニ寄港ス

（ロ）航海度數
毎週二回以上一箇年百四回以上發船

（ハ）使用船
鐵嶺丸、天草丸、大仁丸、大義丸

（ニ）命令期間
明治四十年四月一日ヨリ同四十五年三月三十一日ニ至ル五箇年間

（ホ）受命者
大阪商船株式會社

五　木浦外四港寄港

（イ）寄港地及寄港度數
神戸又ハ大阪發航ノ船舶ヲ木浦、群山、仁川、鎭南浦及安東縣ニ寄港セシム但シ冬期ハ鎭南浦及安東縣ノ寄港ヲ止ム
木浦、群山及仁川ハ毎週一回以上
鎭南浦及安東縣ハ毎月二回以上

（ロ）命令期間
明治四十年四月一日ヨリ同四十一年三月三十一日ニ至ル一箇年間

（ハ）受命者
大阪商船株式會社

六　大連外一港寄港

（イ）寄港地及寄港度數
芝罘發航ノ船舶ヲ大連及安東縣ニ寄港セシム但シ冬期ハ安東縣ノ寄港ヲ止ム
大連及安東縣冬毎月四回以上

（ロ）命令期間
明治四十年四月一日ヨリ同四十一年三月三十一日ニ至ル一箇年間

（ハ）受命者
阿波國共同汽船株式會社

○衞生

○全國傳染病患者及死亡者數　本年一月中全國傳染病患者及死亡者數左ノ如シ（內務省）

道府縣	赤痢 患者	赤痢 死者	腸窒扶私 患者	腸窒扶私 死者	痘瘡 患者	痘瘡 死者	猩紅熱 患者	猩紅熱 死者	實布垤利亞 患者	實布垤利亞 死者	「ペスト」 患者	「ペスト」 死者
北海道	—	—	五〇	一五	—	—	二	一	七四	二一	—	—
東京	六	—	七〇	一三	—	—	一七	—	一四七	五七	—	—
京都	三	一	三一	一〇	—	—	四	—	六〇	一七	—	—
大阪	二	—	二五	五	—	—	一	—	七四	二五	八	八
神奈川	四	—	二七	七	—	—	二	—	六四	二八	—	—
兵庫	八	三	二五	四	—	—	三	—	四六	一七	—	—
長崎	六	二	一七	五	—	—	—	—	四一	一三	—	—
新潟	一	一	五三	一二	—	—	—	—	六一	一五	—	—
埼玉	二	一	三三	七	—	—	—	—	四〇	一二	—	—
群馬	—	—	一三	六	—	—	—	—	三三	一三	—	—
千葉	—	—	一三	七	—	—	—	—	二四	八	—	—
茨城	—	二	二六	五	—	—	—	—	一七	四	—	—
栃木	一	一	四四	一三	—	—	—	—	四五	二三	—	—
奈良	一	一	五	二	—	—	—	—	五	二	—	—
三重	二	一	六	一	—	—	—	—	二六	九	—	—
愛知	一	—	二一	三	—	—	一	—	五七	二一	—	—
靜岡	—	—	三五	八	—	—	—	—	六九	一八	—	—
山梨	—	—	一	一	—	—	—	—	一七	五	—	—
滋賀	—	—	二	一	—	—	—	—	二八	四	—	—
岐阜	三	—	一四	三	—	—	—	—	三二	八	—	—
長野	二	—	三八	一三	—	—	—	—	四一	一六	—	—
宮城	—	—	三二	七	—	—	一	—	五二	一三	—	—
福島	—	—	四四	一二	—	—	—	—	六五	二四	—	—
巖手	—	—	一七	六	—	—	—	—	二三	五	—	—
青森	—	一	二一	六	—	—	—	—	五九	一四	—	—
山形	二	一	五一	一四	—	—	—	—	三三	一一	—	—
秋田	六	—	四六	七	—	—	—	—	三八	一〇	—	—
福井	—	—	—	—	—	—	—	—	一四	二	—	—
石川	—	—	九	二	—	—	—	—	二八	九	—	—
富山	—	—	三	—	—	—	—	—	三	—	—	—
鳥取	—	—	二八	二	—	—	—	—	一〇	一	—	—
島根	一	—	一〇	三	—	—	—	—	三	一〇	—	—
岡山	七	—	二四	五	—	—	—	—	六	四	—	—
廣島	一	一	一八	一〇	—	—	—	—	一八	一〇	—	—
山口	一	—	二五	二	—	—	—	—	四〇	一三	—	—
和歌山	—	—	一〇	二	—	—	—	—	一五	九	—	—
徳島	—	—	一	—	—	—	—	—	八	六	—	—
香川	—	—	三	一	—	—	—	—	一八	一三	—	—
愛媛	二	一	一六	四	—	—	—	—	三一	一四	一	—
高知	—	—	六	一	—	—	—	—	一三	三	—	—
福岡	—	—	一一	一三	一	—	—	—	五九	二〇	—	—
大分	—	—	八	二	一	—	—	—	一二	六	—	—
佐賀	—	—	五	一	六	一	—	—	一〇	一	—	—
熊本	二	四	二七	一一	—	—	—	—	一五	六	—	—
宮崎	—	—	三	一	—	—	—	—	一五	二	—	—
鹿兒島	—	—	—	—	—	—	—	—	一三	六	—	—
沖繩	—	—	三	—	—	—	—	—	一一	五	—	—
合計	六四	二二	一、〇六〇	二七三	八	一	三一	一	一、六五一	五四〇	九	八

○雜事

○官國幣社共通金支出　明治三十九年度ニ於テ官國幣社共通金ヨリ各神社營繕費ニ支出許可及宮司赴任旅費ニ支出シタル金額左ノ如シ（內務省）

營繕費支出許可

神社名	金額（圓）
國幣中社籠神社	一、〇七八・六二〇
別格官幣社結城神社	二、二九〇・七四〇
官幣中社鎌倉宮	一、三四〇・九三〇
國幣小社都農神社	一、〇五五・四六〇
官幣大社大鳥神社	三、〇一〇・〇〇〇
官幣大社廣田神社	六八〇・〇九〇
官幣大社日前國懸神宮	二、五三七・八九〇
國幣小社伊和神社	二九七・八四〇
官幣大社熱田神宮	四、〇〇〇・〇〇〇
國幣小社駒形神社	一、二六八・二九〇
官幣大社松尾神社	二、九一三・二七〇
國幣小社大神山神社	二、一三三・七二〇
官幣中社大原野神社	一、〇一三・四三〇
別格官幣社菊池神社	七三〇・〇〇〇
官幣大社賀茂御祖神社	二、四二五・三六〇
別格官幣社建勳神社	八五六・七一〇
國幣中社籠神社	三、八七八・〇七〇
官幣中社赤間宮	一、八八一・七四〇
國幣小社玉祖神社	一、〇九八・七六〇
國幣中社中山神社	一、四七六・五一〇
官幣大社出雲大社	一、〇〇〇・〇〇〇
國幣中社函館八幡宮	一、三九二・七八〇
國幣中社寒川神社	一、八七九・五五〇
官幣大社賀茂別雷神社	六九四・〇四〇
國幣中社敢國神社	五五四・〇六〇
國幣小社砥鹿神社	三、〇〇三・六五〇
別格官幣社常磐神社	六一四・五四〇
官幣大社松尾神社	一、二二〇・三五〇
官幣大社丹生川上神社	一、〇九八・三〇〇
別格官幣社湊川神社	五〇〇・〇〇〇
國幣中社出石神社	一、五五四・一七〇
國幣中社忌部神社	二、〇〇〇・〇〇〇
國幣中社志波彦鹽竈神社	二、一七九・二二〇
計	五三、六五八・〇九〇

宮司赴任旅費支出額

別格官幣社常磐神社宮司外十八	一四〇・八〇〇

○移民業務代理人解任　皇國殖民合資會社ヨリ內地ニ於ケル業務代理人井口安次郎ヲ解任セシ旨本月十六日附ヲ以テ屆出テタリ（外務省）

○在外公館報告

○紐育生絲及綿花市況　紐育ニ於ケル生絲及綿花市況ニ付キ同地駐在總領事小池張造ヨリ左ノ如ク電報一昨十七日著アリ（本月十二日本欄內參看）（外務省）

生絲市況稍〻靜、本日機械一番五弗八十仙位 Journal of Commerce ハ商況欄ニ於テ横濱生絲取引所ノ休止ハ機宜ニ適セル處置ナリト評セリ

綿產地方天氣不順綿花先物幾分強氣今日引ケ値五月物九弗七四仙、七月物九弗七六仙、在荷百十七萬餘

○觀象

○全國氣象　四月十三日

區	測候所	氣壓 午前六時	氣壓 午後六時	溫度 最高	溫度 最低	風 風向	風 風力	雨量 廿四時間	天氣
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

○天氣概況　揚子江ノ上流ヨリ來リタル低氣壓ハ其後北東ニ移動スルト共ニ著シク發達シ目下韓國西海岸ノ沖合ニ存在ス而シテ高氣壓ハ南東海岸ノ沖合ヨリ東海岸ニ擴張シ又日本海北部ヨリ滿洲ニ擴張ス本邦ハ概シテ曇天ト爲リ朝鮮海峽ニテハ南風強ク雨ヲ催フシ風波高ク韓國ハ一帶ニ風雨強シ

此低氣壓ハ東北東ニ進行スルヲ以テ本日日本海ニ於テハ暴風雨ト爲ル所多カルヘシ

四月十四日

區	測候所	氣壓 午前六時	氣壓 午後六時	溫度 最高	溫度 最低	風 風向	風 風力	雨量 廿四時間	天氣
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

○天氣概況　低氣壓ハ日本海北部ニ在リテ中心ノ示度七百四十五粍ニ降レリ又本邦東部ニ於テハ二箇ノ小低氣壓發生シ一箇ハ松本附近ニ他ハ筑波山近傍ニ存在ス全國概シテ曇天ニシテ南東海岸及北西海岸ニ於テハ雨ヲ催フシ各地トモ南西乃至南ノ風強ク日本海北部ハ暴風雨ト爲レリ然レトモ九州地方ハ既ニ天候回復ノ兆ヲ呈シタレハ明日ニ至ラハ全國トモ好晴ヲ見ルニ至ルヘシ

第 7138 号 本文

○土地收用公告

左ノ事業ヘ土地收用法ニ依リ土地ノ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業ノ種類　停車場鐵道軌條製造所

起業者　九州鐵道株式會社

起業地　福岡縣糟屋郡八幡村地内

右公告ス

明治四十年四月十九日

内閣總理大臣　侯爵西園寺公望

左ノ事業ヘ土地收用法ニ依リ土地ノ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業ノ種類　停車場鐵道軌條製造所

起業者　九州鐵道株式會社

起業地　福岡縣糟屋郡八幡村地内

右公告ス

明治四十年四月十九日

内閣總理大臣　侯爵西園寺公望

左ノ事業ヘ土地收用法ニ依リ土地ノ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業ノ種類　鐵道

起業者　北海道炭礦鐵道

起業地　北海道後志國小樽區潮見臺町地内

右公告ス

明治四十年四月十九日

内閣總理大臣　侯爵西園寺公望

左ノ事業ヘ土地收用法ニ依リ土地ノ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業ノ種類　鐵道

起業者　北海道炭礦鐵道

起業地　北海道後志國小樽區潮見臺町地内

右公告ス

明治四十年四月十九日

内閣總理大臣　侯爵西園寺公望

○工場財團

二王城

平田組ノ差示

豫定五月末迄

平田組ノ差示

豫定五月末迄

○廣告

○靖國神社合祀者遺族注意

靖國神社臨時大祭員

明治四十年四月

靖國神社

五月二十四日ヨリ二十六日マデ三日間

東京水產講習所

明治四十年四月

東京外國語學校

明治四十年四月

金澤醫學專門學校

明治四十年四月

○生徒募集

○入學者注意

第7138号　本文

○発売無效

明治四十年四月　日　遞信省

○廢止募集公告中訂正

明治四十年四月　日　遞信省

○貯金通帳亡失及盜難

明治四十年四月　日　商船學校

郵便爲替貯金管理所

銃砲火藥類販賣取締

明治四十年四月

○口座成規

明治四十年四月　日　郵便爲替貯金管理所

○狩獵免狀

明治四十年四月　日

警視廳

同乙種（追加）

明治四十年四月　日　岐阜縣

同乙種（追加）

明治四十年四月　日　靜岡縣

○購買入札

明治四十年四月十九日　大藏省臨時建築部

明治四十年四月十九日　陸軍中央幼年學校

明治四十年四月十九日　農商務省七塚原種牛牧場

明治四十年四月十九日　京都帝國大學

明治四十年四月十九日　佐世保海軍經理部

明治四十年四月十九日　横須賀海軍工廠會計部

第7138号　本文

明治四十年四月十九日　帝國鐵道廳計理部

明治四十年四月十九日　帝國鐵道廳鹿兒島出張所

明治四十年四月十九日　警視廳

明治四十年四月十九日　衆貴族兩院事務局

○請負入札

明治四十年四月十九日　佐世保海軍工廠會計部

○工事請負入札

明治四十年四月十九日　大藏省臨時建築部

明治四十年四月十九日　吳海軍經理部

明治四十年四月十九日　東京鐵業講習所

明治四十年四月十九日　帝國鐵道廳富山建設事務所

明治四十年四月十九日　帝國鐵道廳北海道建設事務所

○工事請負入札公告中取消

明治四十年四月十九日　帝國鐵道廳工務部

○入札拂下

明治四十年四月十九日　陸軍省經理局

○入札延期

明治四十年四月十九日　帝國鐵道廳計理部

正誤

○商業登記

第7138号　本文

第7138号　本文

第 7138 号　本文

○法人登記

○産業組合登記

○相互保險會社登記

第7138号　本文

第 7138 号　本文

第 7138 号　本文